



## A

ABR [34-27](#)

access-class コマンド [31-20](#)

ACE

IP [31-2](#)

QoS と [32-8](#)

イーサネット [31-2](#)

定義済み [31-2](#)

ACL

ACE [31-2](#)

IP

暗黙の拒否 [31-10, 31-15, 31-17](#)

暗黙のマスク [31-10](#)

一致基準 [31-7](#)

作成する [31-7](#)

フラグメントと QoS の注意事項 [32-34](#)

未定義 [31-21](#)

IPv4

一致基準 [31-7](#)

インターフェイスに対して適用する [31-20](#)

作成する [31-7](#)

数 [31-8](#)

端末回線、設定する [31-19](#)

名前付き [31-15](#)

非サポート機能 [31-7](#)

IPv6

一致条件 [37-3](#)

インターフェイスへの適用 [37-7](#)

サポートしない機能 [37-3](#)

サポート対象 [37-2](#)

制限 [37-3](#)

設定 [37-3, 37-4](#)

他の機能との相互作用 [37-4](#)

名前付き [37-3](#)

表示 [37-8](#)

優先 [37-2](#)

MAC 拡張 [31-27, 32-46](#)

QoS [32-8, 32-44](#)

QoS クラス マップごとの数 [32-34](#)

QoS のトラフィックを分類する [32-44](#)

VLAN マップ

設定時の注意事項 [31-31](#)

設定する [31-30](#)

VLAN マップでルータ ACL を使用する [31-38](#)

エントリの並べ替え [31-15](#)

拡張 IP

QoS 分類を設定する [32-45](#)

拡張 IPv4

一致基準 [31-7](#)

作成する [31-10](#)

コメント [31-19](#)

コンパイルする [31-22](#)

サポート [1-8](#)

サポートされるタイプ [31-2](#)

サポートしない機能

IPv6 [37-3](#)

時間範囲 [31-17](#)

照合 [31-7, 31-21, 37-3](#)

すべてのキーワード [31-13](#)

定義済み [31-1, 31-7](#)

適用

IPv6 インターフェイス [37-7](#)

適用する

QoS に対する [32-8](#)

インターフェイスに対する [31-20, 37-7](#)

時間範囲 [31-17](#)  
 スイッチド パケットでの [31-39](#)  
 ブリッジド パケットでの [31-40](#)  
 マルチキャスト パケットでの [31-41](#)  
 ルーテッド パケットでの [31-41](#)  
 名前 [37-4](#)  
 名前付き  
   IPv6 [37-3](#)  
 名前付き、IPv4 [31-15](#)  
 ハードウェアでのサポート [31-22](#)  
 ハードウェアとソフトウェアの処理 [31-22](#)  
 非サポート機能、IPv4 [31-7](#)  
 標準 IP、QoS 分類を設定する [32-44](#)  
 標準 IPv4  
   一致基準 [31-7](#)  
   作成する [31-9](#)  
 ポート [31-2, 37-2](#)  
 ホスト キーワード [31-13](#)  
 モニタリング [31-42, 37-8](#)  
 優先順位 [31-2](#)  
 ルータ [31-2, 37-2](#)  
 ルータ ACL と VLAN マップの設定時の注意事項 [31-38](#)  
 例 [31-22, 32-44](#)  
 レイヤ 4 情報 [31-39](#)  
 ロギング メッセージ [31-9](#)  
 AC (コマンド スイッチ) [5-11](#)  
 ARP  
   カプセル化 [34-11](#)  
   スタティック キャッシュの設定 [34-10](#)  
   設定 [34-10](#)  
   定義済み [1-5, 6-27, 34-9](#)  
   テーブル  
     アドレス解決 [6-27](#)  
     管理する [6-27](#)  
 ASBR [34-27](#)  
 AS パス フィルタ、BGP [34-55](#)  
 Auto-MDIX  
   設定する [10-20](#)

説明 [10-19](#)

## B

### BackboneFast

イネーブルにする [19-14](#)  
 サポート [1-6](#)  
 説明 [19-5](#)  
 ディセーブルにする [19-15](#)

### BGP

CIDR [34-61](#)  
 clear コマンド [34-65](#)  
 Multi-VRF CE によるルーティング セッション [34-71](#)  
 show コマンド [34-65](#)  
 イネーブル化 [34-48](#)  
 コミュニティ フィルタリング [34-58](#)  
 サポート [1-10](#)  
 集約アドレス [34-61](#)  
 集約ルート、設定 [34-61](#)  
 スーパーネット [34-61](#)  
 セッションのリセット [34-51](#)  
 説明 [34-44](#)  
 デフォルト設定 [34-45](#)  
 ネイバー、タイプ [34-48](#)  
 ネイバーの設定 [34-59](#)  
 バージョン 4 [34-45](#)  
 パス選択 [34-52](#)  
 ピア、設定 [34-59](#)  
 プレフィックス フィルタリング [34-57](#)  
 マルチパス サポート [34-52](#)  
 モニタリング [34-65](#)  
 ルーティング ドメイン連合 [34-62](#)  
 ルート ダンプニング [34-64](#)  
 ルート マップ [34-54](#)  
 ルート リフレクタ [34-63](#)

### BPDU

errdisable ステート [19-3](#)  
 RSTP 形式 [18-12](#)

- フィルタリング **19-3**
  - BPDU ガード
    - イネーブルにする **19-11**
    - サポート **1-6**
    - 説明 **19-3**
    - ディセーブルにする **19-12**
  - BPDU フィルタリング
    - イネーブルにする **19-12**
    - サポート **1-6**
    - 説明 **19-3**
    - ディセーブルにする **19-13**
  - broadcast storm-control コマンド **24-4**
- 
- C**
- CA トラストポイント
    - 設定する **8-45**
    - 定義済み **8-42**
  - CDP
    - アップデート **25-2**
    - イネーブルとディセーブル
      - インターフェイス上で **25-4**
      - スイッチ上で **25-3**
    - 概要 **25-1**
    - サポート **1-5**
    - 信頼境界と **32-40**
    - スイッチ クラスタでの自動検出 **5-5**
    - 設定 **25-2**
    - 説明 **25-1**
    - 送信タイマーとホールドタイム、設定する **25-2**
    - デフォルト設定 **25-2**
    - 電力ネゴシエーションの拡張機能 **10-6**
    - モニタリング **25-4**
    - ルーティング デバイスをディセーブルにする **25-3 ~ 25-4**
    - レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-8**
  - CEF
    - IPv6 **35-14**
    - イネーブル化 **34-77**
    - 定義 **34-77**
  - CE デバイス内の Multi-VRF
    - 「Multi-VRF CE」を参照
  - CGMP
    - IGMP スヌーピング ラーニング方式としての **23-9**
    - 概要 **39-8**
    - キャッシュに格納されたグループ エントリのクリア **39-51**
    - サーバ サポート機能 **39-8**
    - サーバ サポートのイネーブル化 **39-33**
    - スイッチ サポート **1-4**
    - マルチキャスト グループに加入する **23-3**
  - CIDR **34-61**
  - CipherSuite **8-44**
  - Cisco 7960 IP フォン **15-1**
  - Cisco Discovery Protocol
    - 「CDP」を参照
  - Cisco Group Management Protocol
    - 「CGMP」を参照
  - Cisco Intelligence Engine 2100 シリーズ Configuration Registrar
    - 「IE2100」を参照
  - Cisco IOS DHCP サーバ
    - 「DHCP、Cisco IOS DHCP サーバ データベース」を参照
  - Cisco IOS File System
    - 「IFS」を参照
  - Cisco Network Assistant
    - 「Network Assistant」を参照
  - Cisco Networking Services
    - 「IE2100」を参照
  - CiscoWorks 2000 **1-5, 30-4**
  - Cisco インテリジェント電力管理 **10-6**
  - CIST リージョナル ルート
    - 「MSTP」を参照
  - CIST ルート
    - 「MSTP」を参照
  - CLI
    - エラー メッセージ **2-5**
    - クラスタを管理する **5-16**

コマンド出力のフィルタリング **2-10**  
 コマンドの **no** 形式と **default** 形式 **2-4**  
 コマンドの短縮形 **2-4**  
 コマンドモード **2-1**  
 コンフィギュレーション ロギング **2-5**  
 説明 **1-4**  
 ヘルプを使用する **2-3**  
 編集機能  
     イネーブルとディセーブル **2-7**  
     キーストローク編集 **2-8**  
     ラップされた行 **2-9**  
 履歴  
     コマンドを呼び出す **2-6**  
     説明 **2-5**  
     ディセーブルにする **2-6**  
     バッファ サイズを変更する **2-6**

config.text **3-12**

configure terminal コマンド **10-10**

config-vlan モード **2-2, 12-7**

CoS

    オーバーライドプライオリティ **15-6**  
     信頼のプライオリティ **15-6**  
     レイヤ 2 フレームでの **32-2**

CoS/DSCP マップ、QoS での **32-62**

CoS 出力キューしきい値マップ、QoS の **32-20**

crashinfo ファイル **42-23**

Customer Edge デバイス **34-67**

CWDM SFP **1-22**

## D

default コマンド **2-4**

description コマンド **10-23**

DHCP

Cisco IOS サーバ データベース  
     設定する **21-13**  
     説明 **21-5**  
     デフォルト設定 **21-8**  
 イネーブル化

サーバ **21-9**

イネーブルにする

リレー エージェント **21-9**

DHCP Option 82

回線 ID サブオプション **21-5**

概要 **21-3**

パケット形式、サブオプション

回線 ID **21-5**

リモート ID **21-5**

リモート ID サブオプション **21-5**

DHCP オプション 82

設定時の注意事項 **21-8**

デフォルト設定 **21-7**

転送アドレス、指定する **21-10**

表示する **21-15**

ヘルパー アドレス **21-10**

DHCP スヌーピング

Option 82 データ挿入 **21-3**

信頼済みインターフェイス **21-2**

設定時の注意事項 **21-8**

デフォルト設定 **21-7**

バインディング データベース

「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照

バインディング テーブルの表示 **21-15**

非信頼インターフェイス **21-2**

非信頼パケット形式エッジ スイッチを受信する **21-3, 21-11**

非信頼メッセージ **21-2**

プライベート VLAN の **21-12**

メッセージ交換プロセス **21-4**

DHCP スヌーピング バインディング データベース

イネーブルにする **21-14**

エージェント統計情報をクリアする **21-14**

エントリ **21-6**

削除する

データベース エージェント **21-14**

バインディング **21-15**

バインディング ファイル **21-14**

- 設定時の注意事項 [21-9](#)
- 設定する [21-14](#)
- 説明 [21-6](#)
- データベースを更新する [21-14](#)
- デフォルト設定 [21-7, 21-8](#)
- バインディング [21-6](#)
- バインディング ファイル
  - 形式 [21-6](#)
  - 場所 [21-6](#)
- バインディングを追加する [21-14](#)
- 表示
  - ステータスと統計情報 [21-15](#)
  - バインディング エントリ [21-15](#)
- 表示する [21-15](#)
- リセットする
  - タイムアウト値 [21-14](#)
  - 遅延値 [21-14](#)
- DHCP スヌーピング バインディング テーブル
  - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング データベース
  - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP バインディング テーブル
  - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
- DHCP ベースの自動設定
  - BOOTP との関係 [3-4](#)
  - 概要 [3-3](#)
  - クライアント要求メッセージの交換 [3-4](#)
  - サポート [1-5](#)
  - 設定
    - サーバ側 [21-9](#)
  - 設定する
    - DNS [3-6](#)
    - TFTP サーバ [3-6](#)
    - クライアント側 [3-3](#)
    - サーバ側 [3-5](#)
    - リレー デバイス [3-7](#)
  - リース オプション
    - IP アドレス情報 [3-5](#)
    - コンフィギュレーション ファイルを受信する [3-5](#)
    - リレー サポート [1-5, 1-11](#)
    - 例 [3-9](#)
- distribute-list コマンド [34-88](#)
- DNS
  - DHCP ベースの自動設定と [3-6](#)
  - IPv6 での [35-4](#)
  - 概要 [6-15](#)
  - サポート [1-5](#)
  - 設定する [6-16](#)
  - 設定を表示する [6-17](#)
  - デフォルト設定 [6-16](#)
- dot1q-tunnel switchport モード [12-19](#)
- DSCP [1-9, 32-2](#)
- DSCP/CoS マップ、QoS での [32-65](#)
- DSCP/DSCP 変換マップ、QoS での [32-66](#)
- DSCP 出力キューしきい値マップ、QoS の [32-20](#)
- DSCP 透過性 [32-40](#)
- DTP [1-7, 12-18](#)
- DUAL 有限状態マシン、EIGRP [34-37](#)
- DVMRP
  - DVMRP ルータへの PIM ドメインの接続 [39-39](#)
  - mrinfo 要求、応答 [39-42](#)
  - 概要 [39-7](#)
  - サポート [1-11](#)
  - 自動サマライズ
    - サマリー アドレスの設定 [39-47](#)
    - ディセーブル化 [39-49](#)
  - 相互運用性
    - Cisco IOS ソフトウェアとの [39-8](#)
    - シスコ デバイスとの [39-37](#)
  - 送信元配信ツリー、構築 [39-8](#)
  - トンネル
    - 設定 [39-39](#)
    - ネイバー情報の表示 [39-42](#)
  - ネイバー
    - 情報の表示 [39-42](#)

デフォルト ルートのアドバタイズ **39-42**  
 非ブルーニングとのピアリングの禁止 **39-45**  
 非ブルーニングの拒否 **39-44**  
 プローブ メッセージによる検出 **39-37**  
 ユニキャスト ルーティングのイネーブル化 **39-43**  
 ルーティング テーブル **39-8**  
 ルート  
   MBONE に入る個数の制限 **39-46**  
   Syslog メッセージのしきい値の変更 **39-46**  
   削除 **39-51**  
   すべてのアドバタイズ **39-49**  
   ネイバーへのデフォルト ルートのアドバタイズ **39-42**  
   表示 **39-51**  
   メトリック オフセットの追加 **39-49**  
   優先度 **39-49**  
   ユニキャスト ルート アドバタイズの制限 **39-37**  
   レポート メッセージで取得された DVMRP ルートのキャッシュへの格納 **39-43**  
 dynamic auto trunking モード **12-19**  
 dynamic desirable trunking モード **12-19**  
 Dynamic Host Configuration Protocol  
   「DHCP ベースの自動設定」を参照  
 Dynamic Trunking Protocol (ダイナミック トランッキング プロトコル)  
   「DTP」を参照

## E

EBGP **34-43**

「EBGP」を参照

EIGRP

インターフェイス パラメータ、設定 **34-41**  
 コンポーネント **34-37**  
 サポート **1-10**  
 設定 **34-40**  
 定義 **34-36**  
 デフォルト設定 **34-38**  
 認証 **34-42**

モニタリング **34-43**

enable secret password **8-3**

EtherChannel

IEEE 802.3ad、説明 **33-5**

LACP

システム プライオリティ **33-19**

ステータスを表示する **33-20**

説明 **33-5**

他の機能との相互動作 **33-6**

ポート プライオリティ **33-19**

ホット スタンバイ ポート **33-18**

モード **33-5**

PAgP

Catalyst 1900 との互換性 **33-17**

学習方式とプライオリティの設定 **33-17**

サポート **1-3**

集約ポート ラーナー **33-17**

ステータスを表示する **33-20**

説明 **33-4**

他の機能との相互動作 **33-5**

モード **33-4**

サポート **1-3**

自動作成 **33-4, 33-5**

ステータスを表示する **33-20**

設定時の注意事項 **33-9**

設定する

レイヤ 2 インターフェイス **33-10**

レイヤ 3 物理インターフェイス **33-14**

レイヤ 3 ポートチャネル論理インターフェイス **33-13**

説明 **33-2**

相互動作

STP での **33-9**

VLAN での **33-10**

チャネル グループ

番号付け **33-3**

物理インターフェイスと論理インターフェイスの  
バインディング **33-3**

デフォルト設定 **33-9**

転送方式 [33-6](#), [33-16](#)

ポート グループ [10-5](#)

ポートチャネル インターフェイス

説明 [33-3](#)

番号付け [33-3](#)

レイヤ 3 インターフェイス [34-3](#)

ロード バランシング [33-6](#), [33-16](#)

論理インターフェイス、説明 [33-3](#)

EtherChannel ガード

イネーブルにする [19-15](#)

説明 [19-7](#)

ディセーブルにする [19-15](#)

EUI [35-3](#)

Express Setup [1-2](#)

「スタートアップ ガイド」も参照

Extensible Authentication Protocol over LAN [9-1](#)

## F

FIB [34-77](#)

Flex Link

設定 [20-6](#)

設定時の注意事項 [20-5](#)

説明 [20-1](#)

デフォルト設定 [20-5](#)

モニタリング [20-9](#)

FTP

MIB ファイルにアクセスする [A-3](#)

イメージ ファイル

アップロードする [B-29](#)

サーバを準備する [B-25](#)

ダウンロードする [B-26](#)

古いイメージを削除する [B-28](#)

コンフィギュレーション ファイル

アップロードする [B-15](#)

概要 [B-12](#)

サーバを準備する [B-13](#)

ダウンロードする [B-13](#)

## G

get-bulk-request オペレーション [30-3](#)

get-next-request オペレーション [30-3](#), [30-5](#)

get-request オペレーション [30-3](#), [30-5](#)

get-response オペレーション [30-3](#)

GUI

「デバイス マネージャと Network Assistant」を参照

## H

hello タイム

MSTP [18-22](#)

STP [17-21](#)

Hot Standby Router Protocol (ホットスタンバイ ルータ プロトコル)

「HSRP」を参照

HP OpenView [1-5](#)

HSRP

ICMP リダイレクト メッセージのサポート [38-11](#)

ガイドライン [38-5](#)

概要 [38-1](#)

クラスタ グループにバインド [38-11](#)

クラスタ スタンバイ グループの考慮事項 [5-12](#)

コマンド スイッチの冗長性 [1-1](#), [1-6](#)

自動クラスタ回復 [5-13](#)

設定 [38-4](#)

タイマー [38-10](#)

定義 [38-1](#)

デフォルト設定 [38-5](#)

トラッキング [38-7](#)

認証ストリング [38-9](#)

プライオリティ [38-7](#)

モニタリング [38-12](#)

ルーティングの冗長性 [1-10](#)

「クラスタ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

HTTP over SSL

「HTTPS」を参照

## HTTPS 8-42

自己署名証明書 8-43

設定する 8-46

## HTTP セキュア サーバ 8-42

## IBGP

「IBGP」を参照

## IBPG 34-43

## ICMP

IPv6 35-4

traceroute と 42-17

サポート 1-10

時間超過メッセージ 42-17

到達不能と ACL 31-22

到達不能メッセージ 31-20

到達不能メッセージおよび IPv6 37-4

リダイレクト メッセージ 34-12

## ICMP ping

概要 42-14

実行する 42-14

## ICMP Router Discovery Protocol

「IRDP」を参照

## ICMPv6 35-4

## IDS 装置

入力 RSPAN と 27-22

入力 SPAN と 27-14

## IE2100

## CNS 組み込みエージェント

イベント エージェントをイネーブルにする 4-8

コンフィギュレーション エージェントをイネーブルにする 4-9

自動設定をイネーブルにする 4-7

説明 4-5

## Configuration Registrar

configID、deviceID、ホスト名 4-3

イベント サービス 4-3

コンフィギュレーション サービス 4-2

説明 4-1

## IEEE 802.1D

「STP」を参照

## IEEE 802.1p 15-1

## IEEE 802.1Q

カプセル化 12-17

設定の制限 12-20

その他の機能を含むトンネル ポート 16-6

タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN 12-25

トランク ポートと 10-3

トンネリング

説明 16-1

他の機能との互換性 16-6

デフォルト 16-4

## IEEE 802.1s

「MSTP」を参照

## IEEE 802.1w

「RSTP」を参照

## IEEE 802.1x

「ポートベース認証」を参照

## IEEE 802.3ad

「EtherChannel」を参照

## IEEE 802.3af

「PoE」を参照

## IEEE 802.3x フロー制御 10-18

## ifIndex 値、SNMP 30-6

## IFS 1-5

## IGMP

join メッセージ 23-3

概要 39-2

キャッシュ エントリの削除 39-51

クエリー 23-4

グループの表示 39-51

グループへのアクセスの制御 39-28

高速スイッチング 39-32

サポート 1-4

サポートされるバージョン 23-3

スイッチの設定

グループのメンバーとして 39-27

- 静的に接続されたメンバー [39-32](#)
- 設定可能な Leave タイマー
  - 説明 [23-6](#)
- 設定可能な脱退タイマー
  - イネーブルにする [23-12](#)
- 脱退処理、イネーブルにする [23-11, 36-9](#)
- デフォルト設定 [39-27](#)
- バージョン 1
  - 説明 [39-3](#)
  - バージョン 2 への変更 [39-29](#)
- バージョン 2
  - クエリー タイムアウト値 [39-31](#)
  - グループのプルーニング [39-31](#)
  - 最大クエリー応答時間値 [39-31](#)
  - 説明 [39-3](#)
  - バージョン 1 への変更 [39-29](#)
- フラッディングしたマルチキャスト トラフィック
  - インターフェイス上でディセーブルにする [23-14](#)
  - クエリー送信要求 [23-13](#)
  - グローバルな脱退 [23-13](#)
  - 時間の長さを制御する [23-13](#)
  - フラッディング モードから回復する [23-13](#)
- ホストクエリー インターバル、変更 [39-30](#)
- マルチキャスト グループから脱退する [23-5](#)
- マルチキャスト グループに加入する [23-3](#)
- マルチキャストの到達可能性 [39-27](#)
- レポート抑制
  - 説明 [23-6](#)
  - ディセーブルにする [23-16, 36-11](#)
- IGMP グループ
  - 最大番号を設定する [23-28](#)
  - フィルタリングを設定する [23-29](#)
- IGMP スヌーピング
  - VLAN の設定 [23-8](#)
  - アドレス エイリアス設定 [23-2](#)
  - イネーブルとディセーブル [23-8, 36-6](#)
  - クエリア
    - 設定時の注意事項 [23-15](#)
- 設定する [23-15](#)
- グローバル設定 [23-8](#)
- サポート [1-4](#)
- サポートされるバージョン [23-3](#)
- 設定 [23-7](#)
- 即時脱退 [23-6](#)
- 定義 [23-2](#)
- デフォルト設定 [23-7, 36-5, 36-6](#)
- 方式 [23-9](#)
- モニタリング [23-17, 36-12](#)
- IGMP スロットリング
  - アクションを表示する [23-30](#)
  - 設定する [23-29](#)
  - 説明 [23-26](#)
  - デフォルト設定 [23-27](#)
- IGMP 即時脱退
  - イネーブルにする [23-11](#)
  - 設定時の注意事項 [23-12](#)
  - 説明 [23-6](#)
- IGMP フィルタリング
  - サポート [1-4](#)
  - 設定する [23-27](#)
  - 説明 [23-26](#)
  - デフォルト設定 [23-26](#)
  - モニタリング [23-31](#)
- IGMP プロファイル
  - コンフィギュレーション モード [23-27](#)
  - 設定する [23-27](#)
  - 適用する [23-28](#)
- IGP [34-27](#)
- Intelligence Engine 2100 シリーズ CNS エージェント
  - 「IE2100」を参照
- interfaces range macro コマンド [10-13](#)
- Interior Gateway Protocol
  - 「IGP」を参照
- Internet Group Management Protocol (インターネットグループ管理プロトコル)
  - 「IGMP」を参照
- IP ACL

- QoS 分類の [32-8](#)
- 暗黙の拒否 [31-10, 31-15](#)
- 暗黙のマスク [31-10](#)
- 名前付き [31-15](#)
- 未定義 [31-21](#)
- IP Base イメージ [1-1](#)
- ip cef distributed コマンド [34-77](#)
- ip igmp profile コマンド [23-27](#)
- IP precedence [32-2](#)
- IP precedence/DSCP マップ、QoS での [32-63](#)
- IP traceroute
  - 概要 [42-17](#)
  - 実行する [42-18](#)
- IPv4 ACL
  - インターフェイスに対して適用する [31-20](#)
  - 拡張、作成する [31-10](#)
  - 名前付き [31-15](#)
  - 標準、作成する [31-9](#)
- IPv4 および IPv6
  - インターフェイスでの設定 [35-12](#)
  - 相違 [35-2](#)
- IPv4 と IPv6
  - デュアルプロトコルスタック [35-6](#)
- IPv6
  - ACL
    - precedence [37-2](#)
    - 一致条件 [37-3](#)
    - サポート対象 [37-2](#)
    - 制限 [37-3](#)
    - 表示 [37-8](#)
    - ポート [37-2](#)
    - ルータ [37-2](#)
  - CEFv6 [35-14](#)
  - ICMP [35-4](#)
  - ICMP レート制限 [35-14](#)
  - OSPF [35-19](#)
  - RIP [35-17](#)
  - SDM テンプレート [7-3, 35-8, 36-1, 37-1](#)
  - アドレス [35-2](#)
  - アドレス フォーマット [35-2](#)
  - アドレスを割り当てる [35-10](#)
  - アプリケーション [35-5](#)
  - イネーブル化 [35-10](#)
  - 機能の制限 [35-7](#)
  - サポート機能 [35-3](#)
  - 自動設定 [35-5](#)
  - スイッチの制限 [35-7](#)
  - スタティック ルートを設定する [35-15](#)
  - 定義済み [35-1](#)
  - デフォルト設定 [35-10](#)
  - パス MTU ディスカバリ [35-4](#)
  - 非サポート機能 [35-6](#)
  - モニタリング [35-21](#)
  - 利点 [35-2](#)
  - 理由 [35-1](#)
- IP アドレス
  - 128 ビット [35-2](#)
  - IPv6 [35-2](#)
  - IP ルーティング [34-4](#)
  - MAC アドレス アソシエーション [34-8](#)
  - クラス [34-5](#)
  - クラスタ アクセス [5-2](#)
  - 検出する [6-27](#)
  - 候補またはメンバ [5-4, 5-14](#)
  - コマンド スイッチ [5-3, 5-12, 5-14](#)
  - 冗長クラスタ [5-12](#)
  - スタンバイ コマンド スイッチ [5-12, 5-14](#)
  - デフォルト設定 [34-4](#)
  - モニタリング [34-18](#)
  - 「IP 情報」も参照
- IP サービス イメージ [1-1](#)
- IP 情報
  - デフォルト設定 [3-3](#)
  - 割り当て
    - DHCP ベースの自動設定を介して [3-3](#)
    - 手動で [3-10](#)
- IP 送信元ガード
  - イネーブル化 [21-17](#)

- ディセーブル化 [21-18](#)
- IP ソース ガード
  - 802.1x と [21-17](#)
  - DHCP スヌーピングと [21-15](#)
  - EtherChannels と [21-17](#)
  - TCAM エントリと [21-17](#)
  - VRF と [21-17](#)
  - スタティック バインディング
    - 削除する [21-18](#)
    - 追加する [21-17](#)
  - 設定時の注意事項 [21-16](#)
  - 説明 [21-15](#)
  - 送信元 IP アドレスと MAC アドレスのフィルタリング [21-16](#)
  - 送信元 IP アドレスのフィルタリング [21-16](#)
  - デフォルト設定 [21-16](#)
  - トランク インターフェイスと [21-17](#)
  - バインディング設定
    - 自動的な [21-15](#)
    - 手動での [21-15](#)
  - バインディング テーブル [21-15](#)
  - 表示する
    - 設定 [21-19](#)
    - バインディング [21-19](#)
  - フィルタリング
    - 送信元 IP アドレス [21-16](#)
    - 送信元 IP アドレスと MAC アドレス [21-16](#)
  - プライベート VLAN の [21-17](#)
  - ポート セキュリティと [21-17](#)
  - ルーテッド ポートと [21-17](#)
- IP ダイレクト ブロードキャスト [34-15](#)
- IP 電話
  - QoS でポート セキュリティを確立する [32-39](#)
  - QoS と [15-1](#)
  - QoS の信頼境界 [32-39](#)
  - 自動分類とキューイング [32-21](#)
  - 設定する [15-5](#)
- IP ブロードキャスト アドレス [34-17](#)
- IP プロトコル
  - ACL での [31-12](#)
  - ルーティング [1-10](#)
- IP マルチキャスト ルーティング
  - IGMP スヌーピングと [23-2](#)
  - MBONE
    - sdr キャッシュ エントリの削除 [39-51](#)
    - sdr キャッシュ エントリの存在期間の制限 [39-34](#)
    - sdr キャッシュの表示 [39-52](#)
    - sdr リスナー サポート機能のイネーブル化 [39-34](#)
    - Session Directory (sdr) ツール、説明 [39-34](#)
    - アドバタイズされる DVMRP ルートの制限 [39-46](#)
    - 会議セッション アナウンスメント用の SAP パケット [39-34](#)
    - 説明 [39-34](#)
  - PIMv1 および PIMv2 の相互運用性 [39-9](#)
  - RP
    - PIMv2 BSR の設定 [39-18](#)
    - 自動 RP および BSR の使用 [39-22](#)
    - 自動 RP の設定 [39-14](#)
    - 手動での割り当て [39-12](#)
    - マッピング情報のモニタリング [39-23](#)
  - アドレス
    - すべてのマルチキャスト ルータ [39-3](#)
    - 全ホスト [39-3](#)
    - ホスト グループ アドレス範囲 [39-3](#)
  - イネーブル化
    - PIM モード [39-12](#)
    - マルチキャスト転送 [39-11](#)
  - 管理用スコープの境界、説明 [39-35](#)
  - 逆経路チェック (RPF) [39-6](#)
  - グループ /RP マッピング
    - BSR [39-6](#)
    - 自動 RP [39-5](#)
  - シスコの実装 [39-2](#)
  - 自動 RP
    - BSR による使用 [39-22](#)
    - 概要 [39-5](#)

- 既存の SM クラウドへの追加 [39-14](#)
- キャッシュのクリア [39-51](#)
- 候補 RP スプーフィングの禁止 [39-16](#)
- 新規インターネットワークでの設定 [39-14](#)
- 設定時の注意事項 [39-10](#)
- 着信 RP アナウンスメント メッセージのフィルタリング [39-16](#)
- 問題のある RP への Join メッセージの送信禁止 [39-16](#)
- 利点 [39-14](#)
- 設定
  - IP マルチキャスト境界 [39-35](#)
  - 基本的なマルチキャスト ルーティング [39-10](#)
- デフォルト設定 [39-9](#)
- 統計情報、システムおよびネットワークの表示 [39-51](#)
- ブートストラップ ルータ
  - IP マルチキャスト境界の定義 [39-19](#)
  - PIM ドメイン境界の定義 [39-18](#)
  - 概要 [39-6](#)
  - 候補 BSR の設定 [39-20](#)
  - 候補 RP の設定 [39-21](#)
  - 自動 RP による使用 [39-22](#)
  - 設定時の注意事項 [39-10](#)
- プロトコルの動作 [39-2](#)
- マルチキャスト転送、説明 [39-6](#)
- モニタリング
  - パケット速度および損失情報 [39-52](#)
  - パスのトレース [39-52](#)
  - ピアリング デバイス [39-52](#)
- ルーティング テーブル
  - 削除 [39-51](#)
  - 表示 [39-51](#)
- 「CGMP」も参照
- 「DVMRP」も参照
- 「IGMP」も参照
- 「PIM」も参照
- IP ユニキャスト ルーティング
  - ARP [34-9](#)
  - EtherChannel レイヤ 3 インターフェイス [34-3](#)
  - IGP [34-27](#)
  - IPv6 [35-3](#)
  - IP アドレス指定
    - クラス [34-5](#)
    - 設定 [34-4](#)
  - IRDP [34-13](#)
  - MAC アドレスおよび IP アドレス [34-8](#)
  - SVI を使用 [34-3](#)
  - UDP [34-16](#)
  - VLAN 間 [34-2](#)
  - アドミニストレーティブ ディスタンス [34-79, 34-89](#)
  - アドレス解決 [34-8](#)
  - イネーブル化 [34-19](#)
  - 逆アドレス解決 [34-8](#)
  - クラスレス ルーティング [34-7](#)
  - 再配信 [34-81](#)
  - サブネット ゼロ [34-6](#)
  - サブネット マスク [34-6](#)
  - 受動インターフェイス [34-88](#)
  - スーパーネット [34-7](#)
  - スタティック ルーティング [34-3](#)
  - スタティック ルートの設定 [34-79](#)
  - 設定する手順 [34-4](#)
  - ダイナミック ルーティング [34-3](#)
  - ダイレクト ブロードキャスト [34-15](#)
  - ディセーブル化 [34-20](#)
  - デフォルト
    - アドレス指定の設定 [34-4](#)
    - ゲートウェイ [34-12](#)
    - ネットワーク [34-80](#)
    - ルーティング [34-2](#)
    - ルート [34-80](#)
  - 認証キー [34-90](#)
  - ブロードキャスト
    - アドレス [34-17](#)
    - ストーム [34-14](#)
    - パケット [34-14](#)
    - フラッドイング [34-17](#)

プロキシ ARP [34-9](#)

プロトコル

ダイナミック [34-3](#)

ディスタンスベクトル [34-3](#)

リンクステート [34-3](#)

ルーテッドポート [34-3](#)

レイヤ3 インターフェイス [34-3](#)

レイヤ3 インターフェイスへの IP アドレスの割り当て [34-6](#)

「BGP」も参照

「EIGRP」も参照

「OSPF」も参照

「RIP」も参照

IP ルーティング

イネーブル化 [34-19](#)

インターフェイスを接続する [10-9](#)

ディセーブル化 [34-20](#)

IP ルート、モニタリング [34-91](#)

IRDP

サポート [1-10](#)

設定 [34-13](#)

定義 [34-13](#)

ISL

IEEE 802.1 トンネリングによるトランキング [16-5](#)

IPv6 と [35-3](#)

カプセル化 [1-7](#), [12-17](#)

トランクポートと [10-3](#)

## J

join メッセージ、IGMP [23-3](#)

## K

KDC

説明 [8-32](#)

「Kerberos」も参照

Kerberos

KDC [8-32](#)

TGT [8-34](#)

暗号化ソフトウェア イメージ [8-32](#)

クレデンシャル [8-32](#)

サーバ [8-34](#)

サポート [1-8](#)

信頼済みサードパーティとしてのスイッチ [8-32](#)

設定 [8-35](#)

設定例 [8-32](#)

説明 [8-32](#)

操作 [8-34](#)

チケット [8-32](#)

認証する

KDC [8-34](#)

境界スイッチ [8-34](#)

ネットワーク サービス [8-35](#)

用語 [8-33](#)

レルム [8-33](#)

## L

l2protocol-tunnel コマンド [16-13](#)

LACP

「EtherChannel」を参照

レイヤ2 プロトコル トンネリング [16-9](#)

LDAP [4-2](#)

LED、スイッチ

「ハードウェア インストール ガイド」を参照

Lightweight Directory Access Protocol

「LDAP」を参照

Link Aggregation Control Protocol

「EtherChannel」を参照

Link State Advertisement (LSA) [34-31](#)

Long-Reach Ethernet (LRE) テクノロジー [1-16](#)

LRE プロファイル、スイッチ クラスタでの考慮事項 [5-16](#)

## M

MAC アドレス

- ACL での [31-27](#)
- IP アドレス アソシエーション [34-8](#)
- IP ソース バインディング テーブルで表示する [21-19](#)
- VLAN との対応付け [6-20](#)
- アドレス テーブルを構築する [6-20](#)
- エージング タイム [6-21](#)
- 検出する [6-27](#)
- スタティック
  - 許可する [6-26](#)
  - 削除する [6-25](#)
  - 追加する [6-25](#)
  - 特性 [6-24](#)
  - ドロップする [6-26](#)
- ダイナミック
  - 削除する [6-22](#)
  - ラーニング [6-20](#)
- デフォルト設定 [6-21](#)
- 表示する [6-27](#)
- MAC アドレス /VLAN マッピング [12-29](#)
- MAC アドレス通知、サポート [1-11](#)
- MAC アドレス テーブル移動更新
  - 設定時の注意事項 [20-5](#)
  - 設定する [20-7](#)
  - 説明 [20-3](#)
  - デフォルト設定 [20-5](#)
  - モニタリング [20-9](#)
- MAC 拡張アクセス リスト
  - QoS 分類の [32-5](#)
  - QoS を設定する [32-46](#)
  - 作成する [31-27](#)
  - 定義済み [31-27](#)
  - レイヤ 2 インターフェイスに対して適用する [31-29](#)
- maximum-paths コマンド [34-52, 34-78](#)
- MHSRP [38-3](#)
- MIB
  - FTP でファイルにアクセスする [A-3](#)
  - SNMP の相互作用 [30-4](#)
  - サポートされる [A-1](#)
- ファイルの場所 [A-3](#)
- MIBs
  - 概要 [30-1](#)
- MSDP
  - MSDP 接続および統計情報のクリア [40-20](#)
  - SA メッセージ
    - キャッシュ エントリのクリア [40-20](#)
    - モニタリング [40-20](#)
  - Source-Active メッセージ
    - TTL によるデータの制限 [40-15](#)
    - アダプタイズされる送信元の制限 [40-10](#)
    - キャッシング [40-7](#)
    - 着信のフィルタリング [40-15](#)
    - 定義 [40-2](#)
    - ピアからのフィルタリング [40-12](#)
    - ピアへのフィルタリング [40-13](#)
  - 概要 [40-1](#)
  - 加入遅延、定義 [40-7](#)
  - サポート [1-10](#)
  - 送信元情報の制御
    - スイッチから発信 [40-10](#)
    - スイッチで受信 [40-15](#)
    - スイッチによる転送 [40-13](#)
  - デフォルト設定 [40-4](#)
  - デンス モード領域
    - SA メッセージの送信 [40-18](#)
    - 発信元アドレスの指定 [40-19](#)
  - 発信元アドレス、変更 [40-19](#)
  - ピア
    - シャットダウン [40-17](#)
    - 送信元情報の要求 [40-9](#)
    - デフォルトの設定 [40-4](#)
    - ピアリング関係、概要 [40-1](#)
    - モニタリング [40-20](#)
  - ピア RPF フラッドイング [40-2](#)
  - フィルタリング
    - 着信 SA メッセージ [40-15](#)
    - ピアからの SA 要求 [40-12](#)
    - ピアへの SA メッセージ [40-13](#)

- メッシュ グループ
  - 設定 [40-17](#)
  - 定義 [40-17](#)
- 利点 [40-3](#)
- MSTP
  - BPDU ガード
    - イネーブルにする [19-11](#)
    - 説明 [19-3](#)
  - BPDU フィルタリング
    - イネーブルにする [19-12](#)
    - 説明 [19-3](#)
  - CIST、説明 [18-3](#)
  - CIST リージョナル ルート [18-3, 18-6](#)
  - CIST ルート [18-5](#)
  - CST
    - 定義 [18-3](#)
    - リージョン間の動作 [18-4](#)
  - EtherChannel ガード
    - イネーブルにする [19-15](#)
    - 説明 [19-7](#)
  - IEEE 802.1D との相互運用性
    - 移行プロセスの再起動 [18-26](#)
    - 説明 [18-9](#)
  - IEEE 802.1s
    - 実装 [18-7](#)
    - ポートの役割名の変更 [18-7](#)
    - 用語 [18-5](#)
  - IST
    - 定義 [18-3](#)
    - マスター [18-3](#)
    - リージョン内の動作 [18-3](#)
  - MST リージョン
    - CIST [18-3](#)
    - IST [18-3](#)
    - サポートされるスパンニングツリー インスタンス [18-2](#)
    - 設定 [18-16](#)
    - 説明 [18-2](#)
    - ホップ カウント メカニズム [18-6](#)
  - Port Fast
    - イネーブルにする [19-10](#)
    - 説明 [19-2](#)
  - Port Fast 対応ポートのシャットダウン [19-3](#)
  - VLAN と MST インスタンスのマッピング [18-16](#)
  - インターフェイスの状態、転送のブロッキング [19-2](#)
  - 概要 [18-2](#)
  - 拡張システム ID
    - 異常動作 [18-18](#)
    - セカンダリ ルート スイッチへの影響 [18-19](#)
    - ルート スイッチへの影響 [18-18](#)
  - 境界ポート
    - 設定時の注意事項 [18-16](#)
    - 説明 [18-6](#)
  - サポートされるインスタンス [17-10](#)
  - サポートされるオプション機能 [1-6](#)
  - ステータスの表示 [18-26](#)
  - ステータス、表示 [18-26](#)
  - 設定
    - MST リージョン [18-16](#)
    - 高速コンバージェンス用リンク タイプ [18-24](#)
    - 最大エイジング タイム [18-24](#)
    - 最大ホップ カウント [18-24](#)
    - スイッチ プライオリティ [18-22](#)
    - セカンダリ ルート スイッチ [18-19](#)
    - 転送遅延時間 [18-23](#)
    - ネイバー タイプ [18-25](#)
    - パス コスト [18-21](#)
    - ポート プライオリティ [18-20](#)
    - ルート スイッチ [18-17](#)
  - 設定時の注意事項 [18-15, 19-10](#)
  - 設定する
    - hello タイム [18-22](#)
  - デフォルト設定 [18-15](#)
  - デフォルトのオプション機能設定 [19-10](#)
  - モード間での相互運用性と互換性 [17-10](#)
  - モードのイネーブル化 [18-16](#)
  - ルート ガード

- イネーブルにする [19-16](#)
- 説明 [19-8](#)
- ルート スイッチ
  - 異常動作 [18-18](#)
  - 拡張システム ID の影響 [18-18](#)
  - 設定 [18-18](#)
- ルート スイッチ選択を防止する [19-8](#)
- ループ ガード
  - イネーブルにする [19-16](#)
  - 説明 [19-9](#)

## Multicast Source Discovery Protocol

「MSDP」を参照

multicast storm-control コマンド [24-4](#)

## Multiple HSRP

「MHSRP」を参照

## Multiple VPN Routing/Forwarding、カスタマー エッジ デバイスでの

「Multi-VRF CE」を参照

## Multi-VRF CE

- サポート [1-10](#)
- 設定 [34-68](#)
- 設定時の注意事項 [34-69](#)
- 設定例 [34-72](#)
- 定義 [34-66](#)
- デフォルト設定 [34-68](#)
- ネットワーク コンポーネント [34-68](#)
- パケット転送処理 [34-68](#)
- 表示 [34-76](#)
- モニタリング [34-76](#)

## MVR

- IGMPv3 と [23-22](#)
- アドレスのエイリアス [23-22](#)
- アプリケーション例 [23-19](#)
- インターフェイスの設定 [23-24](#)
- グローバル パラメータを設定する [23-22](#)
- サポート [1-4](#)
- 設定時の注意事項 [23-22](#)
- 説明 [23-18](#)
- デフォルト設定 [23-21](#)

- マルチキャスト TV アプリケーション [23-19](#)
- モード [23-23](#)
- モニタリング [23-25](#)

## N

### Namespace Mapper

「NSM」を参照

### Network Assistant

- guide モード [1-3](#)
- イメージ ファイルをダウンロードする [1-3](#)
- ウィザード [1-3](#)
- 管理オプション [1-2](#)
- スイッチをアップグレードする [B-20](#)
- 説明 [1-4](#)
- 要件 [xl](#)
- 利点 [1-2](#)

no switchport コマンド [10-4](#)

### Not-So-Stubby-Area

「NSSA」を参照

no コマンド [2-4](#)

NSM [4-3](#)

NSSA、OSPF [34-31](#)

### NTP

- アクセスを制限する
  - アクセス グループを作成する [6-9](#)
  - インターフェイスごとに NTP サービスをディセーブルにする [6-10](#)

### アソシエーション

- サーバ [6-5](#)
- 定義済み [6-2](#)
- 認証する [6-4](#)
- ピア [6-5](#)
- ブロードキャスト メッセージをイネーブルにする [6-7](#)

概要 [6-2](#)

サポート [1-5](#)

### 時刻

サービス [6-2](#)

- 同期をとる [6-2](#)
- 設定を表示する [6-11](#)
- 層 [6-2](#)
- 送信元 IP アドレス、設定する [6-10](#)
- デバイスの同期をとる [6-5](#)
- デフォルト設定 [6-4](#)

## O

### Open Shortest Path First

「OSPF」を参照

### OSPF

- IPv6 用 [35-19](#)
- LSA グループ ページング [34-35](#)
- インターフェイス パラメータ、設定 [34-30](#)
- エリア パラメータ、設定 [34-31](#)
- 仮想リンク [34-33](#)
- サポート [1-10](#)
- 設定 [34-29](#)
- 説明 [34-26](#)
- デフォルト設定
  - 設定 [34-28](#)
  - メトリック [34-33](#)
  - ルート [34-33](#)
- モニタリング [34-36](#)
- ルータ ID [34-35](#)
- ルート集約 [34-33](#)

## P

### PAgP

「EtherChannel」を参照

- レイヤ 2 プロトコル トネリング [16-9](#)

### PBR

- イネーブル化 [34-86](#)
- 高速スイッチングされたポリシーベース ルーティング [34-87](#)
- 定義 [34-84](#)
- ローカル ポリシーベース ルーティング [34-87](#)

- PC (パッシブ コマンド スイッチ) [5-11](#)

- PE/CE ルーティング、設定 [34-71](#)

### Per-VLAN Spanning-Tree plus

「PVST+」を参照

### PIM

- Shortest Path Tree、使用の延期 [39-25](#)

概要 [39-3](#)

- 共有ツリーおよび送信元ツリー、概要 [39-23](#)

サポート [1-10](#)

スパース モード

RPF 検索 [39-7](#)

概要 [39-5](#)

- 加入メッセージおよび共有ツリー [39-5](#)

プルーニング メッセージ [39-5](#)

デフォルト設定 [39-9](#)

デンス モード

RPF 検索 [39-7](#)

概要 [39-4](#)

- ランデブー ポイント (RP)、説明 [39-5](#)

ネイバーの表示 [39-52](#)

バージョン

v2 の改善点 [39-4](#)

相互運用性 [39-9](#)

相互運用性に関するトラブルシューティング [39-23](#)

モードのイネーブル化 [39-12](#)

ルータ クエリー メッセージ インターバル、変更 [39-26](#)

- PIM-DVMRP、スヌーピング方式としての [23-9](#)

### ping

概要 [42-14](#)

実行する [42-14](#)

文字出力の説明 [42-15](#)

### PoE

auto モード [10-8](#)

CDP に対する電力ネゴシエーションの拡張機能 [10-6](#)

Cisco インテリジェント電力管理 [10-6](#)

IEEE 電力分類レベル [10-7](#)

static モード [10-8](#)

サポートされるデバイス **10-6**  
 サポートされる標準 **10-6**  
 受電装置の検出と初期電力割り当て **10-7**  
 設定する **10-20**  
 低電力モードで動作する高電力装置 **10-6**  
 電力管理モード **10-8**  
 電力消費 **10-22**  
 電力消費を伴う CDP、説明 **10-6**  
 電力ネゴシエーションを伴う CDP、説明 **10-6**  
 トラブルシューティング **42-12**  
 パワー バジレット **10-22**  
 ポートごとにサポートされるワット数 **10-6**

### Port Aggregation Protocol

「EtherChannel」を参照

### Port Fast

イネーブルにする **19-10**  
 サポート **1-6**  
 説明 **19-2**  
 モード、スパニングツリー **12-31**

### Protocol-Independent Multicast Protocol

「PIM」を参照

### PVST+

IEEE 802.1Q トランキンクの相互運用性 **17-11**  
 サポートされるインスタンス **17-10**  
 説明 **17-9**

## Q

### QoS

DSCP 透過 **32-40**  
 IP 電話  
 検出と信頼済みの設定 **32-21, 32-39**  
 自動分類とキューイング **32-21**  
 MQC コマンドと **32-1**  
 QoS ラベル、定義済み **32-4**  
 暗黙の拒否 **32-8**  
 概要 **32-2**  
 基本モデル **32-4**  
 キュー

SRR、説明 **32-15**  
 WTD、説明 **32-14**  
 高優先順位（緊急） **32-20, 32-79**  
 出力特性を設定する **32-72**  
 入力特性を設定する **32-68**  
 場所 **32-14**

### クラス マップ

設定する **32-47**  
 表示 **32-80**

グローバルにイネーブルにする **32-36**

再書き込み **32-21**

サポート **1-9**

### 自動 QoS

VoIP 用にイネーブル化 **32-28**  
 実行コンフィギュレーションでの影響 **32-26**  
 出力キューのデフォルト **32-22**  
 初期設定を表示する **32-31**  
 生成コマンドのリスト **32-23**  
 生成コマンドを表示する **32-28**  
 設定時の注意事項 **32-26**  
 設定とデフォルト表示 **32-31**  
 設定例 **32-29**  
 説明 **32-21**  
 ディセーブルにする **32-28**  
 トラフィックを分類する **32-22**  
 入力キューのデフォルト **32-22**

出力インターフェイスで帯域幅を制限する **32-79**

### 出力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング **32-75**  
 SRR の共有重みを設定する **32-78**  
 SRR のシェーピング重みを設定する **32-77**  
 WTD しきい値の設定 **32-73**  
 WTD、説明 **32-20**  
 しきい値マップを表示する **32-76**  
 スケジューリング、説明 **32-4**  
 説明 **32-4**  
 バッファ領域を割り当てる **32-73**  
 バッファ割り当てスキーム、説明 **32-19**  
 フローチャート **32-18**

## 信頼状態

信頼済みデバイス **32-39**説明 **32-5**ドメイン内 **32-37**別のドメインとの境界 **32-41**

## 設定

物理ポートのポリシー マップ **32-49**

## 設定時の注意事項

自動 QoS **32-26**標準 QoS **32-34**

## 設定する

DSCP の透過性 **32-40**DSCP マップ **32-62**IP 拡張 ACL **32-45**IP 標準 ACL **32-44**MAC ACL **32-46**自動 QoS **32-21**集約ポリシング機能 **32-60**出力キューの特性 **32-72**信頼境界 **32-39**デフォルト ポート CoS 値 **32-38**ドメイン内のポートの信頼状態 **32-37**入力キューの特性 **32-68**別のドメインとの境界での DSCP 信頼状態 **32-41**ポリシー マップ、階層型 **32-53**デフォルト自動設定 **32-22**デフォルトの標準設定 **32-32**統計情報を表示する **32-80**

## 入力キュー

DSCP 値または CoS 値のマッピング **32-69**SRR の共有重みを設定する **32-71**WTD しきい値の設定 **32-69**WTD、説明 **32-17**しきい値マップを表示する **32-69**スケジューリング、説明 **32-4**説明 **32-4**帯域幅を割り当てる **32-71**バッファと帯域幅の割り当て、説明 **32-17**バッファ領域を割り当てる **32-70**プライオリティ キュー、説明 **32-17**プライオリティ キューを設定する **32-71**フローチャート **32-16**パケットの変更 **32-21**

フローチャート

出力キューイングとスケジューリング **32-18**入力キューイングとスケジューリング **32-16**分類 **32-7**ポリシングとマーキング **32-11**

## 分類

DSCP の透過性、説明 **32-40**IP ACL、説明 **32-6, 32-8**IP トラフィックのオプション **32-6**MAC ACL、説明 **32-5, 32-8**クラス マップ、説明 **32-8**信頼 DSCP、説明 **32-5**信頼 IP precedence、説明 **32-5**信頼済み CoS、説明 **32-5**定義済み **32-4**転送処理 **32-3**非 IP トラフィックのオプション **32-5**フレームとパケットでの **32-3**フローチャート **32-7**ポリシー マップ、説明 **32-8**

## ポリサー

設定 **32-52, 32-57, 32-60**ポリシー、インターフェイスに接続する **32-10**

## ポリシー マップ

SVI での階層 **32-53**階層 **32-9**特性 **32-49**表示する **32-81**物理ポートでの非階層 **32-49**

## ポリシング

説明 **32-4, 32-9**トークンバケットアルゴリズム **32-10**

## ポリシング機能

数 **32-35**

説明 **32-9**  
 タイプ **32-10**  
 表示する **32-80**  
 マーキング、説明 **32-4, 32-9**  
 マークダウンアクション **32-52, 32-57**  
 マッピング テーブル  
   CoS/DSCP **32-62**  
   DSCP/CoS **32-65**  
   DSCP/DSCP 変換 **32-66**  
   IP precedence/DSCP **32-63**  
   タイプ **32-13**  
   表示する **32-80**  
   ポリシング済み DSCP **32-64**  
 QoS の CoS 入力キューしきい値マップ **32-17**  
 QoS の DSCP 入力キューしきい値マップ **32-17**  
 Quality of Service  
 「QoS」を参照

## R

### RADIUS

AAA サーバ グループを定義する **8-25**  
 概要 **8-18**  
 クラスタでの **5-16**  
 サーバを指定する **8-20**  
 サポート **1-8**  
 設定する  
   アカウントिंग **8-28**  
   許可 **8-27**  
   通信、グローバル **8-21, 8-29**  
   通信、サーバ単位 **8-20, 8-21**  
   認証 **8-23**  
   複数 UDP ポート **8-21**  
 設定を表示する **8-31**  
 操作 **8-19**  
 属性  
   ベンダー固有 **8-29**  
   ベンダー専用 **8-30**  
 デフォルト設定 **8-20**

ネットワーク環境の提案 **8-18**  
 方式リスト、定義済み **8-20**  
 ユーザに対するサービスを制限する **8-27**  
 ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする **8-28**

### Rapid Per-VLAN Spanning-Tree plus

「Rapid PVST+」を参照

### Rapid PVST+

IEEE 802.1Q トランッキングの相互運用性 **17-11**  
 サポートされるインスタンス **17-10**  
 説明 **17-9**

### RARP **34-9**

rcommand コマンド **5-16**

### RCP

#### イメージ ファイル

アップロードする **B-34**  
 サーバを準備する **B-30**  
 ダウンロードする **B-32**  
 古いイメージを削除する **B-33**

#### コンフィギュレーション ファイル

アップロードする **B-18**  
 概要 **B-16**  
 サーバを準備する **B-16**  
 ダウンロードする **B-17**

### Remote Authentication Dial-In User Service

「RADIUS」を参照

### RFC

1058、RIP **34-20**  
 1112、IP マルチキャストと IGMP **23-2**  
 1157、SNMPv1 **30-2**  
 1163、BGP **34-43**  
 1166、IP アドレス **34-5**  
 1253、OSPF **34-27**  
 1267、BGP **34-43**  
 1305、NTP **6-2**  
 1587、NSSA **34-27**  
 1757、RMON **28-2**  
 1771、BGP **34-43**  
 1901、SNMPv2C **30-2**

- 1902 ~ 1907、SNMPv2 [30-2](#)
  - 2236、IP マルチキャストと IGMP [23-2](#)
  - 2273-2275、SNMPv3 [30-2](#)
  - RIP
    - IPv6 用 [35-17](#)
    - アドバタイズメント [34-20](#)
    - サポート [1-10](#)
    - サマリー アドレス [34-25](#)
    - スプリット ホライズン [34-25](#)
    - 設定 [34-22](#)
    - 説明 [34-20](#)
    - デフォルト設定 [34-22](#)
    - 認証 [34-24](#)
    - ホップ カウント [34-21](#)
  - RMON
    - アラームとイベントをイネーブルにする [28-3](#)
    - 概要 [28-1](#)
    - サポート [1-11](#)
    - サポートされるグループ [28-2](#)
    - ステータスを表示する [28-6](#)
    - デフォルト設定 [28-3](#)
    - 統計情報
      - グループ イーサネットを収集する [28-5](#)
      - グループ履歴を収集する [28-5](#)
  - route-map コマンド [34-86](#)
  - Routing Information Protocol
    - 「RIP」を参照
  - RSPAN [27-2](#)
    - VLAN ベース [27-6](#)
    - 宛先ポート [27-7](#)
    - 概要 [1-11, 27-1](#)
    - 受信トラフィック [27-4](#)
    - ステータスを表示する [27-25](#)
    - セッション
      - 作成する [27-19](#)
      - 定義済み [27-3](#)
      - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [27-24](#)
      - 入力トラフィックをイネーブルにする [27-22](#)
      - モニタリングされるポートを指定する [27-19](#)
      - 設定時の注意事項 [27-18](#)
      - 送信トラフィック [27-5](#)
      - 送信元ポート [27-5](#)
      - 他の機能との相互動作 [27-8](#)
      - デフォルト設定 [27-10](#)
      - 特性 [27-8](#)
      - モニタリングされるポート [27-5](#)
      - モニタリング ポート [27-7](#)
  - RSTP
    - BPDU
      - 形式 [18-12](#)
      - 処理 [18-13](#)
    - IEEE 802.1D との相互運用性
      - 移行プロセスの再起動 [18-26](#)
      - 説明 [18-9](#)
      - トポロジの変更 [18-13](#)
    - 「MSTP」も参照
    - アクティブ トポロジ [18-10](#)
    - 概要 [18-9](#)
    - 高速コンバージェンス
      - エッジ ポートおよび Port Fast [18-10](#)
      - 説明 [18-10](#)
      - ポイントツーポイント リンク [18-10, 18-24](#)
      - ルート ポート [18-10](#)
    - 指定スイッチ、定義 [18-9](#)
    - 指定ポート、定義 [18-9](#)
    - 提案合意ハンドシェイク プロセス [18-10](#)
    - ポートの役割
      - 説明 [18-9](#)
      - 同期 [18-11](#)
    - ルート ポート、定義 [18-9](#)
- 
- S**
    - SC (スタンバイ コマンド スイッチ) [5-11](#)
    - SDM
      - 説明 [7-1](#)
      - テンプレート

- 数 [7-1](#)
- 設定する [7-5](#)
- SDM テンプレート
  - 設定時の注意事項 [7-4](#)
  - 設定する [7-3](#)
  - タイプ [7-1](#)
  - デュアル IPv4/IPv6 [7-2](#)
- Secure Socket Layer
  - 「SSL」を参照
- set-request オペレーション [30-5](#)
- SFP
  - ステータス、表示する [42-13](#)
  - セキュリティと識別情報 [42-12](#)
  - モニタリング ステータス [10-28, 42-13](#)
- show access-lists hw-summary コマンド [31-22](#)
- show cdp traffic コマンド [25-5](#)
- show cluster members コマンド [5-16](#)
- show configuration コマンド [10-23](#)
- show forward コマンド [42-21](#)
- show interfaces コマンド [10-18, 10-23](#)
- show l2protocol コマンド [16-14, 16-16](#)
- show platform forward コマンド [42-21](#)
- show running-config コマンド
  - ACL を表示する [31-20, 31-21, 31-32, 31-35](#)
  - インターフェイスの説明 [10-23](#)
- show コマンドと more コマンドの出力、フィルタリング [2-10](#)
- shutdown コマンド、インターフェイスでの [10-29](#)
- SmartPort マクロ
  - Web サイト [11-2](#)
  - グローバル パラメータ値の適用 [11-5, 11-6](#)
  - 作成 [11-4](#)
  - シスコのデフォルト マクロの適用 [11-6](#)
  - 設定時の注意事項 [11-3](#)
  - 定義 [11-1](#)
  - デフォルト設定 [11-2](#)
  - トレース [11-3](#)
  - パラメータ値の適用 [11-5, 11-7](#)
  - 表示 [11-8](#)
- マクロの適用 [11-5](#)
- SNAP [25-1](#)
- SNMP
  - ifIndex 値 [30-6](#)
  - MIB
    - サポートされる [A-1](#)
    - 場所 [A-3](#)
  - MIB 変数にアクセスする [30-4](#)
  - TFTP サーバによるアクセスを制限する [30-16](#)
  - エージェント
    - 説明 [30-4](#)
    - ディセーブルにする [30-8](#)
  - エンジン ID [30-7](#)
  - 概要 [30-1, 30-4](#)
  - クラスタでの [5-15](#)
  - クラスタを管理する [5-17](#)
  - グループ [30-7, 30-10](#)
  - コミュニティ スtring
    - 概要 [30-4](#)
    - クラスタ スイッチの [30-4](#)
    - 設定する [30-8](#)
  - サポートされるバージョン [30-2](#)
  - システム接点と場所 [30-16](#)
  - システム ログ メッセージを NMS に対して制限する [29-9](#)
  - 情報
    - イネーブルにする [30-15](#)
    - 説明 [30-5](#)
    - ディセーブルにする [30-16](#)
    - トラップ キーワードと [30-12](#)
    - トラップとの違い [30-5](#)
    - ステータス、表示する [30-18](#)
    - セキュリティ レベル [30-3](#)
  - 設定例 [30-17](#)
  - 帯域内管理 [1-6](#)
  - 通知 [30-5](#)
  - デフォルト設定 [30-7](#)
  - トラップ
    - MAC アドレス通知をイネーブルにする [6-22](#)

- イネーブルにする [30-12](#)
- 概要 [30-1, 30-5](#)
- 情報との違い [30-5](#)
- 説明 [30-3, 30-5](#)
- タイプ [30-13](#)
- ディセーブルにする [30-16](#)
- トラップ マネージャ、設定する [30-14](#)
- 認証レベル [30-11](#)
- ホスト [30-7](#)
- マネージャ機能 [1-5, 30-3](#)
- ユーザ [30-7, 30-10](#)
- SNMPv1 [30-2](#)
- SNMPv2C [30-2](#)
- SNMPv3 [30-2](#)
- SPAN
  - VLAN ベース [27-6](#)
  - 宛先ポート [27-7](#)
  - 概要 [1-11, 27-1](#)
  - 受信トラフィック [27-4](#)
  - ステータスを表示する [27-25](#)
  - セッション
    - 宛先（モニタリング）ポートを削除する [27-13](#)
    - 作成する [27-11](#)
    - 定義済み [27-3](#)
    - 特定の VLAN に対する送信元トラフィックを制限する [27-16](#)
    - 入力転送を設定する [27-16, 27-23](#)
    - 入力トラフィックをイネーブルにする [27-14](#)
    - モニタリングされるポートを指定する [27-11](#)
  - 設定時の注意事項 [27-10](#)
  - 送信トラフィック [27-5](#)
  - 送信元ポート [27-5](#)
  - 他の機能との相互動作 [27-8](#)
  - デフォルト設定 [27-10](#)
  - ポート、制約事項 [24-12](#)
  - モニタリングされるポート [27-5](#)
  - モニタリング ポート [27-7](#)
- SPAN トラフィック [27-4](#)
- SRR
  - 共有モード [32-15](#)
  - サポート [1-9, 1-10](#)
  - シェーピング モード [32-15](#)
  - 設定する
    - 出力キューでの共有重み [32-78](#)
    - 出力キューでのシェーピング重み [32-77](#)
    - 入力キューでの共有重み [32-71](#)
  - 説明 [32-15](#)
- SSH
  - 暗号化ソフトウェア イメージ [8-37](#)
  - 暗号化方式 [8-38](#)
  - 設定 [8-39](#)
  - 説明 [1-5, 8-38](#)
  - ユーザ認証方式、サポートされる [8-38](#)
- SSL
  - 暗号化ソフトウェア イメージ [8-42](#)
  - セキュア HTTP クライアントを設定する [8-47](#)
  - セキュア HTTP サーバを設定する [8-46](#)
  - 設定時の注意事項 [8-45](#)
  - 説明 [8-42](#)
  - モニタリング [8-48](#)
- standby ip コマンド [38-5](#)
- STP
  - BackboneFast
    - イネーブルにする [19-14](#)
    - 説明 [19-5](#)
    - ディセーブルにする [19-15](#)
  - BPDU ガード
    - イネーブルにする [19-11](#)
    - 説明 [19-3](#)
    - ディセーブルにする [19-12](#)
  - BPDU フィルタリング
    - イネーブルにする [19-12](#)
    - 説明 [19-3](#)
    - ディセーブルにする [19-13](#)
  - BPDU メッセージ交換 [17-3](#)
  - EtherChannel ガード
    - イネーブルにする [19-15](#)
    - 説明 [19-7](#)

- ディセーブルにする [19-15](#)
- IEEE 802.1D とブリッジ ID [17-4](#)
- IEEE 802.1D とマルチキャスト アドレス [17-8](#)
- IEEE 802.1Q トランクでの制限 [17-10](#)
- IEEE 802.1t と VLAN 識別情報 [17-4](#)
- Port Fast
  - イネーブルにする [19-10](#)
  - 説明 [19-2](#)
- Port Fast 対応ポートのシャットダウン [19-3](#)
- UplinkFast
  - イネーブルにする [19-13](#)
  - 説明 [19-4](#)
- VLAN ブリッジ [17-11](#)
- インターフェイスの状態
  - 概要 [17-4](#)
  - ディセーブル [17-7](#)
  - 転送する [17-5, 17-7](#)
  - ブロッキング [17-6](#)
  - ラーニング [17-6](#)
  - リスニング [17-6](#)
- インターフェイスの状態、転送のブロッキング [19-2](#)
- 下位 BPDU [17-3](#)
- 概要 [17-2](#)
- カウンタ、クリア [17-23](#)
- 拡張システム ID
  - 概要 [17-4](#)
  - セカンダリ ルート スイッチの影響 [17-16](#)
  - 予期しない動作 [17-15](#)
  - ルート スイッチの影響 [17-15](#)
- 間接リンク障害を検出する [19-6](#)
- キープアライブ メッセージ [17-3](#)
- サポートされるインスタンス [17-10](#)
- サポートされるオプション機能 [1-6](#)
- サポートされる機能 [1-6](#)
- サポートされるプロトコル [17-9](#)
- サポートされるモード [17-9](#)
- 指定スイッチ、定義済み [17-4](#)
- 指定ポート、定義済み [17-4](#)
- 冗長接続性 [17-8](#)
- ステータス、表示する [17-23](#)
- ステータスを表示する [17-23](#)
- 設定
  - hello タイム [17-21](#)
  - 最大エージング タイム [17-22](#)
  - セカンダリ ルート スイッチ [17-16](#)
  - 転送遅延時間 [17-22](#)
  - ポート プライオリティ [17-17](#)
- 設定時の注意事項 [17-12, 19-10](#)
- 設定する
  - スイッチ プライオリティ [17-20](#)
  - スパニングツリー モード [17-13](#)
  - 転送保留カウンタ [17-23](#)
  - パス コスト [17-18](#)
  - ルート スイッチ [17-15](#)
- タイマー、説明 [17-20](#)
- ディセーブルにする [17-14](#)
- デフォルト設定 [17-12](#)
- デフォルトのオプション機能設定 [19-10](#)
- パス コスト [12-27, 12-28](#)
- ポート プライオリティ [12-26](#)
- マルチキャスト アドレス、影響 [17-8](#)
- モード間での相互運用性と互換性 [17-10](#)
- 優位 BPDU [17-3](#)
- ルート ガード
  - イネーブルにする [19-16](#)
  - 説明 [19-8](#)
- ルート スイッチ
  - 拡張システム ID の影響 [17-4, 17-15](#)
  - 設定する [17-15](#)
  - 選択 [17-3](#)
  - 予期しない動作 [17-15](#)
- ルート スイッチ選択を防止する [19-8](#)
- ルート ポート選択のアクセラレーション [19-4](#)
- ルート ポート、定義済み [17-3](#)
- ループ ガード
  - イネーブルにする [19-16](#)
  - 説明 [19-9](#)

- レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-8**
  - ロード シェアリング
    - 概要 **12-25**
    - パス コストを使用する **12-27**
    - ポート プライオリティを使用する **12-26**
  - subnet mask **34-6**
  - SunNet Manager **1-5**
  - SVI
    - IP ユニキャスト ルーティング **34-3**
    - VLAN 間でのルーティング **12-2**
    - VLAN の接続 **10-9**
    - 定義 **10-5**
    - ルータ ACL **31-4**
  - Switch Database Management
    - 「SDM」を参照
  - switchport block multicast コマンド **24-7**
  - switchport block unicast コマンド **24-7**
  - switchport mode dot1q-tunnel コマンド **16-7**
  - switchport protected コマンド **24-6**
  - switchport コマンド **10-15**
  - Syslog
    - 「システム メッセージ ログギング」を参照
- 
- ## T
- TACACS+
    - アカウントギング、定義済み **8-11**
    - 概要 **8-10**
    - 許可、定義済み **8-11**
    - クラスタでの **5-16**
    - サーバを指定する **8-13**
    - サポート **1-8**
    - 設定する
      - アカウントギング **8-16**
      - 許可 **8-16**
      - 認証キー **8-13**
      - ログイン認証 **8-14**
    - 設定を表示する **8-17**
    - 操作 **8-12**
  - デフォルト設定 **8-13**
  - 認証、定義済み **8-11**
  - ユーザに対するサービスを制限する **8-16**
  - ユーザによってアクセスされるサービスをトラッキングする **8-16**
  - tar ファイル
    - イメージ ファイルの形式 **B-21**
    - 作成する **B-6**
    - 抽出する **B-7**
    - 内容を表示する **B-6**
  - TDR **1-12**
  - Telnet
    - 管理インターフェイスにアクセスする **2-11**
    - 接続数 **1-5**
    - パスワードを設定する **8-6**
  - Terminal Access Controller Access Control System Plus
    - 「TACACS+」を参照
  - TFTP
    - イメージ ファイル
      - アップロードする **B-24**
      - サーバを準備する **B-22**
      - 削除する **B-24**
      - ダウンロードする **B-23**
    - コンフィギュレーション ファイル
      - アップロードする **B-12**
      - サーバを準備する **B-10**
      - ダウンロードする **B-11**
    - サーバによるアクセスを制限する **30-16**
    - 自動設定を設定する **3-6**
    - ベース ディレクトリのコンフィギュレーション ファイル **3-6**
  - TFTP サーバ **1-5**
  - time-range コマンド **31-17**
  - ToS **1-9**
  - traceroute コマンド **42-18**
    - 「IP traceroute」も参照
  - traceroute、レイヤ 2
    - 1 ポートに複数のデバイス **42-16**
  - ARP **42-16**

**CDP 42-16**IP アドレスおよびサブネット **42-16**MAC アドレスおよび VLAN **42-16**説明 **42-15**ブロードキャスト トラフィック **42-15**マルチキャスト トラフィック **42-16**ユニキャスト トラフィック **42-15**

tracerout、レイヤ 2

使用上の注意事項 **42-16****U****UDLD**

イネーブル化

グローバル **26-5**

イネーブルにする

インターフェイスごとの **26-5**インターフェイスをリセットする **26-6**概要 **26-1**検出メカニズムをエコーする **26-3**サポート **1-6**ステータス、表示する **26-7**設定時の注意事項 **26-4**

ディセーブルにする

インターフェイスごとの **26-5**グローバルに **26-5**光ファイバインターフェイスでの **26-5**デフォルト設定 **26-4**ネイバー データベース **26-2**リンク検出メカニズム **26-1**レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-10**UDLD シャットダウン インターフェイスをリセットする **26-6**UDP、設定 **34-16**unicast storm control コマンド **24-4**

UNIX Syslog サーバ

サポートされる機能 **29-12**デーモンの設定 **29-11**メッセージ ロギング設定 **29-11****UplinkFast**イネーブルにする **19-13**サポート **1-6**説明 **19-4**ディセーブルにする **19-14****V****VLAN**1006 ~ 4094 の ID を設定する **12-13**config-vlan モードで作成 **12-9**RSPAN での送信元トラフィックを制限する **27-24**SPAN での送信元トラフィックを制限する **27-16**STP と IEEE 802.1Q トランク **17-10**SVI による接続 **10-9**VLAN コンフィギュレーション モードで作成 **12-10**VLAN データベースに追加する **12-9**VLAN ブリッジ STP **17-11, 41-2**VTP モード **13-3**拡張範囲 **12-1, 12-12**機能 **1-7**サービス プロバイダー ネットワーク内のカスタマー番号 **16-3**削除する **12-11**サポートされる **12-2**サポートされる番号 **1-7**図示 **12-2**スタティック アクセス ポート **12-12**スパンニングツリー インスタンスと **12-3, 12-7, 12-13**設定 **12-1**設定オプション **12-7**設定時の注意事項、拡張範囲 VLAN **12-13**設定時の注意事項、標準範囲 VLAN **12-6**説明 **10-2, 12-1**ダイナミック アドレスのエイジング **17-9**追加 **12-9**デフォルト設定 **12-8**トークンリング **12-6**

- トラフィック [12-2](#)
- トランク上で許可される [12-23](#)
- 内部 [12-14](#)
- ネイティブ、設定する [12-25](#)
- パラメータ [12-5](#)
- 表示 [12-17](#)
- 標準範囲 [12-1, 12-5](#)
- 変更する [12-9](#)
- ポートメンバーシップモード [12-3](#)
- マルチキャスト [23-18](#)
- vlan.dat ファイル [12-5](#)
- VLAN 1、トランクポート上でディセーブルにする [12-23](#)
- VLAN 1 の最小化 [12-23](#)
- VLAN ACL
  - 「VLAN マップ」を参照
- vlan database コマンド [12-7](#)
- vlan dot1q tag native コマンド [16-5](#)
- VLAN ID、検出する [6-27](#)
- VLAN Query Protocol
  - 「VQP」を参照
- VLAN 間ルーティング [1-10, 34-2](#)
- VLAN 管理ドメイン [13-2](#)
- vlan グローバル コンフィギュレーション コマンド [12-7](#)
- VLAN コンフィギュレーション モード [2-2, 12-7](#)
- VLAN 設定
  - 起動時 [12-8](#)
  - 保存 [12-8](#)
- VLAN データベース
  - VLAN の保存 [12-5](#)
  - VTP と [13-1](#)
  - スタートアップ コンフィギュレーション ファイルと [12-8](#)
  - 保存されている VLAN 設定 [12-8](#)
- VLAN トランッキング プロトコル
  - 「VTP」を参照
- VLAN トランク [12-17](#)
- VLAN の削除 [12-11](#)
- VLAN フィルタリングと SPAN [27-6](#)
- VLAN マップ
  - ACL と VLAN マップの例 [31-33](#)
  - 一般的な使用方法 [31-36](#)
  - サーバに対するアクセス拒否の例 [31-37](#)
  - 削除する [31-35](#)
  - 作成 [31-32](#)
  - サポート [1-8](#)
  - 設定時の注意事項 [31-31](#)
  - 設定する [31-30](#)
  - 定義済み [31-2](#)
  - 適用 [31-35](#)
  - パケットの拒否と許可 [31-32](#)
  - 表示 [31-43](#)
  - ワイヤリング クローゼットの設定例 [31-36](#)
- VLAN マップ エントリ、順序 [31-31](#)
- VLAN マネジメント ポリシー サーバ
  - 「VMPS」を参照
- VLAN メンバーシップ
  - 確認する [12-33](#)
  - モード [12-3](#)
- VLAN 割り当て応答、VMPS [12-29](#)
- VMPS
  - MAC アドレスの VLAN へのマッピング [12-29](#)
  - 管理する [12-34](#)
  - サーバアドレスを入力する [12-32](#)
  - 再確認間隔、変更する [12-33](#)
  - 設定時の注意事項 [12-31](#)
  - 設定例 [12-35](#)
  - 説明 [12-29](#)
  - ダイナミック ポート メンバーシップ
    - 再確認する [12-33](#)
    - 説明 [12-30](#)
    - トラブルシューティング [12-35](#)
  - デフォルト設定 [12-31](#)
  - メンバーシップを再確認する [12-33](#)
  - モニタリング [12-34](#)
  - リトライ回数、変更する [12-34](#)
- Voice over IP [15-1](#)
- VPN

サービス プロバイダー ネットワーク内 **34-66**

フォワーディング **34-68**

ルーティングの設定 **34-71**

ルート **34-67**

VPN ルーティングおよび転送テーブル

「VRF」を参照

VQP **1-7, 12-29**

VRF

定義 **34-68**

テーブル **34-66**

VTP

アダプタイズメント **12-21, 13-3**

拡張範囲 VLAN と **13-1**

クライアント モード、設定する **13-12**

クライアントをドメインに追加する **13-15**

コンフィギュレーション モードのオプション **13-7**

サーバ モード、設定する **13-10**

サポート **1-7**

使用する **13-1**

整合性検査 **13-4**

設定

VLAN コンフィギュレーション モード **13-8**

クライアント モード **13-12**

グローバル コンフィギュレーション モード **13-7**

サーバ モード **13-10**

注意事項 **13-8**

特権 EXEC モード **13-7**

トランスペアレント モード **13-13**

保存する **13-8**

要件 **13-9**

設定の要件 **13-9**

設定リビジョン番号

注意事項 **13-15**

リセットする **13-16**

説明 **13-1**

ディセーブル化 **13-13**

デフォルト設定 **13-7**

統計情報 **13-17**

トークンリングのサポート **13-4**

ドメイン **13-2**

ドメイン名 **13-8**

トランスペアレント モード、設定 **13-13**

バージョン 1 **13-4**

バージョン 2

イネーブル化 **13-14**

概要 **13-4**

設定時の注意事項 **13-9**

ディセーブル化 **13-14**

バージョン、注意事項 **13-9**

パスワード **13-9**

標準範囲 VLAN と **13-1**

プルーニング

イネーブルにする **13-15**

概要 **13-4**

サポート **1-7**

ディセーブルにする **13-15**

例 **13-6**

プルーニング適格リスト、変更する **12-24**

モード

クライアント **13-3, 13-12**

サーバ **13-3, 13-10**

トランスペアレント **13-3, 13-13**

変遷 **13-3**

モニタリング **13-17**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-8**

## W

Weighted Tail Drop

「WTD」を参照

WTD

サポート **1-9, 1-10**

しきい値を設定する

出力キュー セット **32-73**

入力キュー **32-69**

説明 **32-14**

## X

Xmodem プロトコル [42-2](#)

## あ

## アカウントティング

802.1x での [9-29](#)

IEEE 802.1x での [9-5](#)

RADIUS での [8-28](#)

TACACS+ での [8-11, 8-16](#)

## アクセス

テンプレート [7-1](#)

アクセス拒否応答、VMPS [12-29](#)

## アクセス グループ

IPv4 ACL をインターフェイスに対して適用する [31-21](#)

レイヤ 2 [31-21](#)

レイヤ 3 [31-21](#)

## アクセス コントロール エントリ

「ACE」を参照

## アクセスする

クラスタ、スイッチ [5-14](#)

コマンドスイッチ [5-12](#)

スイッチ クラスタ [5-14](#)

メンバスイッチ [5-14](#)

アクセス、テンプレートの [7-1](#)

アクセス不能認証バイパス [9-11](#)

## アクセス ポート

スイッチ クラスタでの [5-10](#)

定義済み [10-3](#)

レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-11](#)

## アクセス リスト

「ACL」を参照

アクティブ リンク [20-2](#)

アクティブ ルータ [38-1](#)

## アップグレード情報

「リリース ノート」を参照

アップグレードする、ソフトウェア イメージを

「ダウンロードする」を参照

アップロードする

イメージ ファイル

FTP を使用する [B-29](#)

RCP を使用する [B-34](#)

TFTP を使用する [B-24](#)

準備する [B-22, B-25, B-30](#)

理由 [B-20](#)

コンフィギュレーション ファイル

FTP を使用する [B-15](#)

RCP を使用する [B-18](#)

TFTP を使用する [B-12](#)

準備する [B-10, B-13, B-16](#)

理由 [B-8](#)

宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [33-7](#)

宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [33-7](#)

宛先アドレス

IPv6 ACL [37-5](#)

宛先アドレス、IPv4 ACL 内 [31-12](#)

アドバタイズメント

CDP [25-1](#)

RIP [34-20](#)

VTP [12-21, 13-3](#)

アドミニストレーティブ ディスタンス

OSPF [34-33](#)

定義 [34-89](#)

ルーティング プロトコルのデフォルト [34-79](#)

アドレス

MAC アドレス テーブルを表示する [6-27](#)

MAC、検出する [6-27](#)

スタティック

追加と削除 [6-24](#)

定義済み [6-19](#)

ダイナミック

エージング タイムを変更する [6-21](#)

エージングのアクセラレーション [17-9](#)

削除する [6-22](#)

定義済み [6-19](#)

デフォルト エージング [17-9](#)

ラーニング **6-20**  
 マルチキャスト  
   STP アドレス管理 **17-8**  
   グループ アドレス範囲 **39-3**  
 アドレス解決 **6-27, 34-8**  
 アドレス解決プロトコル  
   「ARP」を参照  
 アドレスのエイリアス **23-2**  
 アベイラビリティ、機能 **1-6**  
 アラーム、RMON **28-3**  
 暗号化、CipherSuite **8-44**  
 暗号化ソフトウェア イメージ  
   Kerberos **8-32**  
   SSH **8-37**  
   SSL **8-42**  
 暗号化、パスワードの **8-3**

---

## い

イーサネット VLAN  
   追加する **12-9**  
   デフォルトと範囲 **12-8**  
   変更する **12-9**  
 イーサネット経由の電源供給  
   「PoE」を参照  
 一時的な自己署名証明書 **8-43**  
 一致する、IPv4 ACL **31-7**  
 イネーブル パスワード **8-3**  
 イベント、RMON **28-3**  
 インターネット制御メッセージ プロトコル  
   「ICMP」を参照  
 インターネットプロトコル バージョン 6  
   「IPv6」を参照  
 インターフェイス  
   Auto-MDIX、設定する **10-19**  
   IPv4 および IPv6 の設定 **35-12**  
   カウンタ、クリアする **10-28**  
   管理 **1-4**  
   再起動 **10-29**

サポートされる **10-10**  
 シャットダウンする **10-29**  
 情報を表示する **10-27**  
 ステータス **10-27**  
 設定時の注意事項  
   デュプレックスと速度 **10-16**  
 設定する  
   手順 **10-10**  
 説明 **10-23**  
 タイプ **10-1**  
 デフォルト設定 **10-15**  
 デュプレックスと速度、設定する **10-17**  
 範囲 **10-11**  
 範囲マクロ **10-13**  
 番号 **10-10**  
 物理、指定する **10-10**  
 フロー制御 **10-18**  
 命名する **10-23**  
 モニタリング **10-27**  
   わかりやすい名前、追加 **10-23**  
 インターフェイス コマンド **10-10**  
 インターフェイス コンフィギュレーション モード **2-3**  
 インターフェイス タイプ **10-10**

---

## う

ウィザード **1-3**

---

## え

永続的な自己署名証明書 **8-43**  
 エージング タイム  
   MAC アドレス テーブル **6-21**  
   アクセラレーション  
     MSTP の **18-23**  
     STP での **17-9, 17-22**  
 最大  
   MSTP **18-24**  
   STP での **17-22, 17-23**

エージング、短縮 **17-9**

エラー メッセージ、コマンド入力中の **2-5**

エリア ボーダ ルータ

「ABR」を参照

## お

オプション、管理 **1-4**

音声 VLAN

Cisco 7960 Phone、ポート接続 **15-1**

IP フォン音声トラフィック、説明 **15-2**

IP フォン データ トラフィック、説明 **15-2**

IP フォンへの接続 **15-5**

音声トラフィックに対してポートを設定する

802.1p プライオリティ タグ付きフレーム **15-5**

音声トラフィック用のポート設定

802.1Q フレーム **15-5**

設定時の注意事項 **15-3**

説明 **15-1**

データ トラフィックに対して IP 電話を設定する

着信フレームの CoS のオーバーライド **15-6**

着信フレームの CoS プライオリティの信頼 **15-6**

デフォルト設定 **15-3**

表示する **15-7**

## か

階層、NTP **6-2**

階層型ポリシー マップ

設定時の注意事項 **32-34**

設定する **32-53**

説明 **32-12**

階層ポリシー マップ **32-9**

ガイド モード **1-3**

回復手順 **42-1**

外部ネイバー、BGP **34-48**

カウンタ、インターフェイスをクリアする **10-28**

拡散更新アルゴリズム (DUAL) **34-36**

拡張 crashinfo ファイル **42-23**

拡張 IGRP

「EIGRP」を参照

拡張 IP サービス イメージ **35-1**

拡張システム ID

MSTP **18-18**

STP **17-4, 17-15**

拡張範囲 VLAN

作成する **12-15**

設定 **12-12**

設定時の注意事項 **12-13**

定義済み **12-1**

内部 VLAN ID を指定した作成 **12-16**

拡張ユニバーサル識別情報

「EUI」を参照

仮想 IP アドレス

クラスタ スタンバイ グループ **5-12**

コマンド スイッチ **5-12**

仮想ルータ **38-1, 38-2**

簡易ネットワーク管理プロトコル

「SNMP」を参照

環境変数、機能 **3-16**

管理 VLAN

異なる管理 VLAN での検出 **5-8**

スイッチ クラスタでの考慮事項 **5-8**

管理アクセス

帯域外コンソール ポート接続 **1-6**

帯域内

CLI セッション **1-5**

SNMP **1-6**

デバイス マネージャ **1-5**

ブラウザ セッション **1-5**

管理オプション

CLI **2-1**

CNS **4-1**

Network Assistant **1-2**

概要 **1-4**

クラスタリング **1-3**

管理の簡易性に関する機能 **1-5**

## き

キー発行局

「KDC」を参照

キープアライブ メッセージ **17-3**

起動

手動 **3-13**

機能、非互換 **24-12**

逆アドレス解決 **34-8**

逆アドレス解決プロトコル

「RARP」を参照

許可

RADIUS での **8-27**

TACACS+ での **8-11, 8-16**

許可 VLAN リスト **12-23**

許可ポート、IEEE 802.1x での **9-4**

緊急キュー、QoS の **32-79**

## く

クエリー、IGMP **23-4**

クエリー送信要求、IGMP **23-13**

クライアント モード、VTP **13-3**

クラスター グループおよび HSRP グループのバインド **38-11**

クラスター、スイッチ

LRE プロファイルの考慮事項 **5-16**

アクセスする **5-14**

管理する

CLI を使用して **5-16**

SNMP を介して **5-17**

互換性 **5-4**

自動回復 **5-11**

自動検出 **5-5**

説明 **5-1**

プランニング **5-4**

プランニングの考慮事項

CLI **5-16**

IP アドレス **5-14**

LRE プロファイル **5-16**

RADIUS **5-16**

SNMP **5-15, 5-17**

TACACS+ **5-16**

自動回復 **5-11**

自動検出 **5-5**

パスワード **5-15**

ホスト名 **5-15**

利点 **1-2**

「候補スイッチ」、「コマンド スイッチ」、「クラスター スタンバイ グループ」、「メンバ スイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

クラスター スタンバイ グループ

HSRP グループ **38-11**

仮想 IP アドレス **5-12**

考慮事項 **5-12**

自動回復 **5-13**

定義済み **5-2**

要件 **5-3**

「HSRP」も参照

クラスターの要件 **xli**

クラス マップ、QoS の

設定する **32-47**

説明 **32-8**

表示する **32-80**

クラスレス ドメイン間ルーティング

「CIDR」を参照

クラスレス ルーティング **34-7**

クリアする、インターフェイスを **10-28**

グローバル コンフィギュレーション モード **2-2**

グローバルな脱退、IGMP **23-13**

クロック

「システム クロック」を参照

## け

経路集約、OSPF **34-33**

ケーブル、単方向リンクのモニタリング **26-1**

ゲスト VLAN と 802.1x **9-10**

## 権限レベル

回線に対するデフォルトを変更する **8-9**

概要 **8-2, 8-7**

既存の **8-9**

コマンド スイッチ **5-17**

コマンドを設定する **8-8**

メンバスイッチでのマッピング **5-17**

ロギング **8-9**

## 検出、クラスタ

「自動検出」を参照

検出する、間接リンク障害を、STP **19-6**

## こ

構成設定、保存する **3-11**

高速コンバージェンス **18-10**

高速スパニングツリー プロトコル

「RSTP」を参照

## 候補スイッチ

自動検出 **5-5**

定義済み **5-4**

要件 **5-4**

「コマンド スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバスイッチ」も参照

互換性、機能 **24-12**

## コマンド

no 形式と default 形式 **2-4**

短縮形 **2-4**

コマンド、権限レベルを設定する **8-8**

## コマンド スイッチ

アクセスする **5-12**

アクティブ (AC) **5-11**

## 置き換える

クラスタ メンバでの **42-8**

別のスイッチとの **42-10**

## 回復

失われたメンバ接続性からの **42-11**

コマンド スイッチの障害からの **5-11, 42-7**

冗長 **5-11**

スタンバイ (SC) **5-11**

設定の矛盾 **42-11**

定義済み **5-2**

パスワード権限レベル **5-17**

パッシブ (PC) **5-11**

プライオリティ **5-11**

要件 **5-3**

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、「メンバスイッチ」、「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

コマンド モード **2-1**

コマンドライン インターフェイス

「CLI」を参照

コミュニティ VLAN **14-2, 14-3**

コミュニティ ストリング

SNMP **5-15**

概要 **30-4**

クラスタ スイッチの **30-4**

クラスタでの **5-15**

設定する **5-15, 30-8**

コミュニティ ポート **14-2**

コミュニティ リスト、BGP **34-58**

壊れたソフトウェア、Xmodem での回復手順 **42-2**

コンソール ポート、接続する **2-10**

コンフィギュレーション ファイル

DHCP で取得する **3-7**

TFTP サーバアクセスを制限する **30-16**

アップロードする

FTP を使用する **B-15**

RCP を使用する **B-18**

TFTP を使用する **B-12**

準備する **B-10, B-13, B-16**

理由 **B-8**

コピー時の無効な組み合わせ **B-5**

作成時と使用上の注意事項 **B-9**

システム接点と場所の情報 **30-16**

スタートアップ コンフィギュレーションを消去する **B-19**

説明 **B-8**

タイプと場所 **B-9**

## ダウンロードする

FTP を使用する [B-13](#)RCP を使用する [B-17](#)TFTP を使用する [B-11](#)自動的に [3-13](#)準備する [B-10, B-13, B-16](#)理由 [B-8](#)テキスト エディタを使用して作成する [B-10](#)デフォルト名 [3-12](#)パスワード回復のディセーブル時の考慮事項 [8-5](#)ファイル名を指定する [3-13](#)保存された設定を削除する [B-19](#)コンフィギュレーション ロギング [2-5](#)

## さ

サーバ モード、VTP [13-3](#)サービス拒絶攻撃 [24-1](#)

サービス クラス

「CoS」を参照

サービス プロバイダー ネットワーク

EtherChannel のレイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-9](#)IEEE 802.1Q トンネリング [16-1](#)カスタマー VLAN [16-2](#)レイヤ 2 プロトコル [16-8](#)サービス プロバイダー ネットワーク、MSTP および RSTP [18-1](#)再確認間隔、VMPS、変更する [12-33](#)再確認する、ダイナミック VLAN メンバーシップを [12-33](#)

最大エージング タイム

MSTP [18-24](#)STP [17-22](#)最大ホップ カウント、MSTP [18-24](#)最適化する、システム リソースを [7-1](#)サブドメイン、プライベート VLAN [14-1](#)サブネット ゼロ [34-6](#)

## し

シーケンス番号、ログ メッセージの [29-7](#)

シェイプド ラウンド ロビン

「SRR」を参照

時間範囲、ACL での [31-17](#)しきい値、トラフィック レベル [24-2](#)

時刻

「NTP とシステム クロック」を参照

シスコ エクスプレス フォワーディング

「CEF」を参照

システム MTU および IEEE 802.1Q トンネリング [16-5](#)

システム クロック

概要 [6-1](#)

設定する

時間帯 [6-12](#)手動で [6-11](#)夏時間 [6-13](#)日時を表示する [6-12](#)

「NTP」も参照

システム プロンプト、デフォルト設定 [6-14, 6-15](#)

システム名

手動での設定 [6-15](#)デフォルト設定 [6-15](#)

「DNS」も参照

システム メッセージ ロギング

Syslog 機能 [1-11](#)

UNIX Syslog サーバ

サポートされる機能 [29-12](#)デーモンを設定する [29-11](#)ロギング機能を設定する [29-11](#)イネーブルにする [29-4](#)エラー メッセージの重大度を定義する [29-8](#)概要 [29-1](#)機能キーワード、説明 [29-12](#)シーケンス番号、イネーブルとディセーブル [29-7](#)設定を表示する [29-12](#)タイム スタンプ、イネーブルとディセーブル [29-7](#)ディセーブルにする [29-3](#)

- デフォルト設定 **29-3**
  - 表示宛先デバイスを設定する **29-4**
  - メッセージの形式 **29-2**
  - メッセージを制限する **29-9**
  - レベル キーワード、説明 **29-9**
  - ログ メッセージの同期をとる **29-6**
  - システム リソース、最適化する **7-1**
  - 実行コンフィギュレーション、保存する **3-11**
  - 自動 QoS
    - 「QoS」を参照
  - 自動 RP、説明 **39-5**
  - 自動回復、クラスタ **5-11**
  - 自動検出
    - 考慮事項
      - CDP 非対応デバイス **5-6**
      - 管理 VLAN **5-8**
      - クラスタ非対応デバイス **5-6**
      - 異なる VLAN **5-7**
      - 最新のスイッチ **5-10**
      - 接続性 **5-5**
      - 非候補デバイスの先 **5-8**
      - ルーテッド ポート **5-9**
      - スイッチ クラスタでの **5-5**
    - 「CDP」も参照
  - 自動検知、ポート速度 **1-3**
  - 自動設定 **3-3**
  - 自動ネゴシエーション
    - インターフェイス設定時の注意事項 **10-17**
    - デュプレックス モード **1-3**
    - 不一致 **42-11**
  - 自動復旧、クラスタ
    - 「HSRP」も参照
  - 重大度、システム メッセージで定義する **29-8**
  - 集約アドレス、BGP **34-61**
  - 集約可能グローバルユニキャストアドレス **35-3**
  - 集約ポート
    - 「EtherChannel」を参照
  - 集約ポリシング **1-9**
  - 集約ポリシング機能 **32-60**
  - 受動インターフェイス
    - OSPF **34-33**
    - 設定 **34-88**
  - 照合
    - IPv6 ACL **37-3**
  - 冗長性
    - EtherChannel **33-3**
    - HSRP **38-1**
    - STP
      - パス コスト **12-27**
      - バックボーン **17-8**
      - ポート プライオリティ **12-26**
  - 冗長リンクと UplinkFast **19-13**
  - 初期設定
    - Express Setup **1-2**
    - 「Getting Started Guide」およびハードウェア インストール ショートガイドも参照
    - デフォルト **1-12**
  - 自律システム、BGP 内 **34-48**
  - 自律システム境界ルータ
    - 「ASBR」を参照
  - 資料、関連 **xi**
  - 侵入検知システム
    - 「IDS 装置」を参照
  - 信頼される境界、QoS の **32-39**
  - 信頼状態、ポートの
    - IP 電話のポート セキュリティを確立する **32-39**
    - QoS ドメイン間 **32-41**
    - QoS ドメイン内 **32-37**
    - 分類オプション **32-5**
  - 信頼できるトランスポート プロトコル、EIGRP **34-37**
- 
- ## す
- スイッチ間リンク
    - 「ISL」を参照
  - スイッチ仮想インターフェイス
    - 「SVI」を参照
  - スイッチ コンソール ポート **1-6**

- スイッチ ソフトウェア機能 **1-1**
  - スイッチド パケット、ACL **31-39**
  - スイッチド ポート **10-2**
  - スイッチド ポート アナライザ
    - 「SPAN」を参照
  - スイッチのクラスタ化テクノロジー **5-1**
    - 「クラスタ、スイッチ」も参照
  - スイッチ プライオリティ
    - MSTP **18-22**
    - STP **17-20**
  - スーパーネット **34-7**
  - スケジュール、リロードの **3-16**
  - スタートアップ コンフィギュレーション
    - 起動のデフォルト設定 **3-12**
    - クリアする **B-19**
    - コンフィギュレーション ファイル
      - 自動的にダウンロードする **3-13**
      - ファイル名を指定する **3-13**
    - ブーティング
      - 手動で **3-13**
      - 特定のイメージ **3-14**
  - スタティック IP ルーティング **1-10**
  - スタティック MAC アドレッシング **1-7**
  - スタティック VLAN メンバシップ **12-2**
  - スタティック アクセス ポート
    - VLAN に割り当てる **12-12**
    - 定義済み **10-3, 12-3**
  - スタティック アドレス
    - 「アドレス」を参照
  - スタティック ルーティング **34-3**
  - スタティック ルート
    - IPv6 で設定する **35-15**
    - 設定 **34-79**
  - スタブ エリア、OSPF **34-31**
  - スタンバイ グループ、クラスタ
    - 「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照
  - スタンバイ コマンド スイッチ
    - 仮想 IP アドレス **5-12**
    - 考慮事項 **5-12**
    - 設定する
    - 定義済み **5-2**
    - プライオリティ **5-11**
    - 要件 **5-3**
    - 「クラスタ スタンバイ グループ」と「HSRP」も参照
  - スタンバイ タイマー、HSRP **38-10**
  - スタンバイ リンク **20-2**
  - スタンバイ ルータ **38-1**
  - スティッキー ラーニング **24-9**
  - ステートレス自動設定 **35-5**
  - ストーム制御
    - サポート **1-4**
    - しきい値 **24-1**
    - 設定する **24-3**
    - 説明 **24-1**
    - ディセーブルにする **24-5**
    - 表示する **24-18**
  - スヌーピング、IGMP **23-2**
  - スパニングツリーとネイティブ VLAN **12-20**
  - スパニングツリー プロトコル
    - 「STP」を参照
  - スプリット ホライズン、RIP **34-25**
- 
- ## せ
- 正規の時刻源、説明 **6-2**
  - 制限する、アクセスを
    - NTP サービス **6-8**
    - RADIUS **8-17**
    - TACACS+ **8-10**
    - 概要 **8-1**
    - パスワードと権限レベル **8-2**
  - 制限付き VLAN
    - IEEE 802.1x で使用する **9-10**
    - 設定する **9-27**
    - 説明 **9-10**
  - 整合性検査、VTP バージョン 2 での **13-4**
  - 正常終了応答、VMPS **12-30**
  - セカンダリ VLAN **14-2**

- セキュア HTTP クライアント
    - 設定する [8-47](#)
    - 表示する [8-48](#)
  - セキュア HTTP サーバ
    - 設定する [8-46](#)
    - 表示する [8-48](#)
  - セキュア MAC アドレス
    - 最大数 [24-9](#)
    - 削除する [24-16](#)
    - タイプ [24-9](#)
  - セキュア シェル
    - 「SSH」を参照
  - セキュア ポート、設定する [24-8](#)
  - セキュア リモート接続 [8-38](#)
  - セキュリティ機能 [1-7](#)
  - セキュリティ、ポート [24-8](#)
  - 設計する、ネットワークを、例 [1-15](#)
  - 接続性の問題 [42-13](#), [42-15](#), [42-17](#)
  - 接続、セキュア リモート [8-38](#)
  - 設定可能な脱退タイマー、IGMP [23-6](#)
  - 設定時の注意事項、Multi-VRF CE [34-69](#)
  - 設定、初期
    - Express Setup [1-2](#)
    - 「Getting Started Guide」およびハードウェア インストールガイドも参照
    - デフォルト [1-12](#)
  - 設定の矛盾、失われたメンバ接続性から回復する [42-11](#)
  - 設定例、ネットワーク [1-15](#)
  - セットアップ プログラム
    - 障害が発生したコマンド スイッチの置換 [42-10](#)
    - 障害が発生したコマンド スイッチを置き換える [42-8](#)
- 
- そ**
- 送信元 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [33-7](#)
  - 送信元 IP アドレス ベース転送と宛先 IP アドレス ベース転送、EtherChannel [33-7](#)
  - 送信元 MAC アドレス転送、EtherChannel [33-7](#)
  - 送信元 MAC アドレス転送と宛先 MAC アドレス転送、EtherChannel [33-7](#)
  - 送信元アドレス
    - IPv6 ACL [37-5](#)
  - 送信元アドレス、IPv4 ACL 内 [31-12](#)
  - 即時脱退、IGMP [23-6](#)
    - イネーブルにする [36-9](#)
  - 属性、RADIUS
    - ベンダー固有 [8-29](#)
    - ベンダー専用 [8-30](#)
  - ソフトウェア イメージ
    - tar ファイル形式、説明 [B-21](#)
    - 回復手順 [42-2](#)
    - フラッシュ内での場所 [B-20](#)
    - リロードのスケジューリング [3-17](#)
    - 「ダウンロードとアップロード」も参照
    - ソフトウェアのリロード [3-16](#)
- 
- た**
- 対象読者 [xxxix](#)
  - ダイナミック ARP インスペクション
    - ARP ACL と DHCP スヌーピング エントリのプライオリティ [22-5](#)
    - ARP キャッシュ ポイズニング [22-1](#)
    - ARP スプーフィング攻撃 [22-1](#)
    - ARP パケットのレート制限
      - errdisable ステート [22-5](#)
      - 設定 [22-12](#)
      - 説明 [22-4](#)
    - ARP 要求、説明 [22-1](#)
    - DHCP スヌーピング バインディング データベース [22-2](#)
    - DoS 攻撃、回避 [22-12](#)
    - man-in-the middle 攻撃、説明 [22-2](#)
    - インターフェイス信頼状態 [22-3](#)
    - 機能 [22-2](#)
    - クリア
      - 統計情報 [22-17](#)
      - ログ バッファ [22-17](#)

- 設定
    - 着信 ARP パケットのレート制限 [22-4, 22-12](#)
    - ログ バッファ [22-14](#)
  - 設定時の注意事項 [22-6](#)
  - 設定する
    - DHCP 環境での [22-8](#)
    - 非 DHCP 環境の ACL [22-9](#)
  - 説明 [22-1](#)
  - 妥当性チェック、実行 [22-13](#)
  - デフォルト設定 [22-6](#)
  - 統計情報
    - クリア [22-17](#)
    - 表示 [22-17](#)
  - ドロップされたパケットのロギング、説明 [22-5](#)
  - ネットワーク セキュリティ問題とインターフェイス 信頼状態 [22-3](#)
  - 表示
    - ARP ACL [22-16](#)
    - 信頼状態およびレート制限 [22-17](#)
    - 設定および動作状態 [22-17](#)
    - 統計情報 [22-17](#)
    - ログ バッファ [22-17](#)
  - レート制限を超過した場合の errdisable ステータス [22-5](#)
  - ログ バッファ
    - クリア [22-17](#)
    - 設定 [22-14](#)
    - 表示 [22-17](#)
  - ダイナミック アクセス ポート
    - 設定する [12-32](#)
    - 定義済み [10-3](#)
    - 特性 [12-4](#)
  - ダイナミック アドレス
    - 「アドレス」を参照
  - ダイナミック ポート VLAN メンバーシップ
    - 再確認する [12-33](#)
    - 接続のタイプ [12-32](#)
    - 説明 [12-30](#)
    - トラブルシューティング [12-35](#)
  - ダイナミック ルーティング [34-3](#)
  - タイプ オブ サービス
    - 「ToS」を参照
  - タイム スタンプ、ログ メッセージの [29-7](#)
  - タイム ゾーン [6-12](#)
  - タイム ドメイン反射率計
    - 「TDR」を参照
  - ダウンロードする
    - イメージ ファイル
      - CMS を使用する [1-3](#)
      - FTP を使用する [B-26](#)
      - HTTP を使用する [1-3, B-20](#)
      - RCP を使用する [B-32](#)
      - TFTP を使用する [B-23](#)
      - 準備する [B-22, B-25, B-30](#)
      - デバイス マネージャまたは Network Assistant を使用する [B-20](#)
      - 古いイメージを削除する [B-24](#)
      - 理由 [B-20](#)
    - コンフィギュレーション ファイル
      - FTP を使用する [B-13](#)
      - RCP を使用する [B-17](#)
      - TFTP を使用する [B-11](#)
      - 準備する [B-10, B-13, B-16](#)
      - 理由 [B-8](#)
  - タグ付きパケット
    - IEEE 802.1Q [16-3](#)
    - レイヤ 2 プロトコル [16-8](#)
  - 単一方向リンク検出プロトコル
    - 「UDLD」を参照
  - 短縮形、コマンドの [2-4](#)
  - 端末回線、パスワードを設定する [8-6](#)
- 
- ち
- 注意、説明 [xl](#)
  - 注、説明 [xl](#)

## つ

ツイストペアイーサネット、単方向リンクを検出する [26-1](#)

## て

ディスタンスベクトルプロトコル [34-3](#)

ディスタンスベクトルマルチキャストルーティングプロトコル

「DVMRP」を参照

ディスタンスベクトルマルチキャストルーティングプロトコル

「DVMRP」を参照

ディファレンシエーテッドサービスアーキテクチャ、QoS [32-2](#)

ディファレンシエーテッドサービスコードポイント [32-2](#)

低密度波長分割多重方式

「CWDM SFP」を参照

ディレクトリ

作業ディレクトリを表示する [B-3](#)

作成と削除 [B-4](#)

変更する [B-3](#)

デバイス検出プロトコル [25-1](#)

デバイスマネージャ

スイッチをアップグレードする [B-20](#)

説明 [1-2](#), [1-4](#)

帯域内管理 [1-5](#)

要件 [xl](#)

利点 [1-2](#)

デバッグする

エラーメッセージ出力をリダイレクトする [42-21](#)

コマンドを使用する [42-19](#)

すべてのシステム診断をイネーブルにする [42-20](#)

特定機能に対してイネーブルにする [42-20](#)

デフォルトゲートウェイ [3-10](#), [34-12](#)

デフォルト設定

802.1x [9-14](#)

BGP [34-45](#)

CDP [25-2](#)

DHCP [21-7](#)

DHCP オプション 82 [21-7](#)

DHCP スヌーピング [21-7](#)

DHCP スヌーピング バインディング データベース [21-8](#)

DNS [6-16](#)

EIGRP [34-38](#)

EtherChannel [33-9](#)

Flex Link [20-5](#)

HSRP [38-5](#)

IEEE 802.1Q トンネリング [16-4](#)

IGMP [39-27](#)

IGMP スヌーピング [23-7](#), [36-5](#), [36-6](#)

IGMP フィルタリング [23-26](#), [23-27](#)

IPv6 [35-10](#)

IP アドレス指定、IP ルーティング [34-4](#)

IP ソースガード [21-16](#)

IP マルチキャストルーティング [39-9](#)

MAC アドレス テーブル [6-21](#)

MAC アドレス テーブル移動更新 [20-5](#)

MSDP [40-4](#)

MSTP [18-15](#)

Multi-VRF CE [34-68](#)

MVR [23-21](#)

NTP [6-4](#)

OSPF [34-28](#)

PIM [39-9](#)

RADIUS [8-20](#)

RIP [34-22](#)

RMON [28-3](#)

RSPAN [27-10](#)

SDM テンプレート [7-4](#)

SNMP [30-7](#)

SPAN [27-10](#)

SSL [8-44](#)

STP [17-12](#)

TACACS+ [8-13](#)

UDLD [26-4](#)

VLAN **12-8**

VLAN、レイヤ 2 イーサネット インターフェイス **12-20**

VMPS **12-31**

VTP **13-7**

イーサネット インターフェイス **10-15**

オプションのスパニングツリー設定 **19-10**

音声 VLAN **15-3**

起動 **3-12**

システム名とプロンプト **6-15**

システム メッセージ ログイング **29-3**

自動 QoS **32-22**

初期スイッチ情報 **3-3**

ダイナミック ARP インスペクション **22-6**

パスワードと権限レベル **8-2**

バナー **6-18**

標準 QoS **32-32**

フォールバック ブリッジング **41-3**

プライベート VLAN **14-6**

レイヤ 2 インターフェイス **10-15**

レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-11**

デフォルト ネットワーク **34-80**

デフォルト ルーティング **34-2**

デフォルト ルート **34-80**

デュアル IPv4/IPv6 テンプレート **7-2, 35-1, 35-8**

デュアル プロトコル スタック

IPv4 と IPv6 **35-8**

SDM テンプレートのサポート **35-8**

設定 **35-12**

転送情報ベース

「FIB」を参照

転送遅延時間

MSTP **18-23**

STP **17-22**

転送保留カウンタ

「STP」を参照

テンプレート、SDM **7-1**

## と

同期化、BGP **34-48**

統計情報

802.1x **9-30**

CDP **25-4**

IP マルチキャスト ルーティング **39-51**

OSPF **34-36**

QoS の入力と出力 **32-80**

RMON グループ イーサネット **28-5**

RMON グループ履歴 **28-5**

SNMP 入力と出力 **30-18**

VTP **13-17**

インターフェイス **10-28**

等コスト ルーティング **1-10, 34-78**

トークンリング VLAN

VTP サポート **13-4**

サポート **12-6**

ドキュメントの表記法 **xi**

独立 VLAN **14-2, 14-3**

独立ポート **14-2**

特権 EXEC モード **2-2**

ドメイン ネーム システム

「DNS」を参照

ドメイン名

DNS **6-15**

VTP **13-8**

トラストポイント、CA **8-42**

トラップ

MAC アドレス通知を設定する **6-22**

概要 **30-1, 30-5**

通知タイプ **30-13**

定義済み **30-3**

マネージャを設定する **30-12**

有効化 **6-22, 30-12**

トラップ ドア メカニズム **3-2**

トラフィック

非フラグメント化 **31-5**

フラグメント化 **31-5**

フラッドのブロッキング **24-7**  
 分割 IPv6 **37-2**  
 トラフィックの抑制 **24-1**  
 トラフィック ポリシング **1-9**  
 トラブルシューティング  
   CiscoWorks での **30-4**  
   debug コマンド **42-19**  
   PIMv1 および PIMv2 の相互運用性の問題 **39-23**  
   ping による **42-14**  
   SFP セキュリティと識別情報 **42-12**  
   show forward コマンド **42-21**  
   traceroute での **42-17**  
   クラッシュ情報を表示する **42-23**  
   システム メッセージ ロギングでの **29-1**  
   接続性の問題 **42-13, 42-15, 42-17**  
   単方向リンクを検出する **26-1**  
   パケット転送を設定する **42-21**  
 トランキングのカプセル化 **1-7**  
 トランク  
   DTP をサポートしないデバイス **12-18**  
   ISL **12-17**  
   許可 VLAN リスト **12-23**  
   設定 **12-22, 12-27, 12-28**  
   タグなしトラフィック用ネイティブ VLAN **12-25**  
   パラレル **12-27**  
   プルーニング適格リスト **12-24**  
   ロードシェアリング  
     STP パス コストを設定する **12-27**  
     STP ポート プライオリティを使用する **12-26**  
 トランク ポート  
   カプセル化 **12-22, 12-27, 12-28**  
   設定する **12-22**  
   定義済み **10-3, 12-3**  
 トランスペアレント モード、VTP **13-3, 13-13**  
 トンネリング  
   IEEE 802.1Q **16-1**  
   定義 **16-1**  
   レイヤ 2 プロトコル **16-8**  
 トンネル ポート

IEEE 802.1Q、設定 **16-6**  
 説明 **10-4, 16-1**  
 他の機能との非互換性 **16-6**  
 定義済み **12-4**

---

## な

内部ネイバー、BGP **34-48**  
 夏時間 **6-13**  
 名前付き IPv4 ACL **31-15**  
 並べ替え、ACL エントリ **31-15**

---

## に

二重タグ パケット  
   IEEE 802.1Q トンネリング **16-2**  
   レイヤ 2 プロトコル トンネリング **16-10**  
 認証  
   AAA でのローカル モード **8-36**  
   EIGRP **34-42**  
   HSRP **38-9**  
   NTP アソシエーション **6-4**  
   RADIUS  
     キー **8-21**  
     ログイン **8-23**  
   TACACS+  
     キー **8-13**  
     定義済み **8-11**  
     ログイン **8-14**  
   「ポートベース認証」を参照  
 認証キー、ルーティング プロトコル **34-90**  
 認証失敗 VLAN  
   「制限付き VLAN」を参照

---

## ね

ネイティブ VLAN  
   IEEE 802.1Q トンネリング **16-4**

- 設定する **12-25**
  - デフォルト **12-25**
  - ネイバー、BGP **34-59**
  - ネイバー探索および回復、EIGRP **34-37**
  - ネットワーク管理
    - CDP **25-1**
    - RMON **28-1**
    - SNMP **30-1**
  - ネットワーク タイム プロトコル
    - 「NTP」を参照
  - ネットワークの設計
    - サービス **1-16**
    - パフォーマンス **1-15**
  - ネットワークの設定例
    - サーバ集約と Linux サーバ クラスタ **1-17**
    - 大規模ネットワーク **1-20**
    - 中小規模ネットワーク **1-19**
    - 長距離、広帯域トランスポート **1-22**
    - ネットワーク サービスを提供する **1-16**
    - ネットワーク パフォーマンスを改善する **1-15**
- 
- は**
- バージョン依存のトランスペアレント モード **13-4**
  - バーチャル プライベート ネットワーク
    - 「VPN」を参照
  - ハードウェアの制限とレイヤ 3 インターフェイス **10-24**
  - バインディング
    - DHCP スヌーピング データベース **21-6**
    - IP ソース ガード **21-15**
    - アドレス、Cisco IOS DHCP サーバ **21-5**
  - バインディング データベース
    - DHCP スヌーピング
      - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
      - アドレス、DHCP サーバ
        - 「DHCP、Cisco IOS サーバ データベース」を参照
  - バインディング テーブル、DHCP スヌーピング
    - 「DHCP スヌーピング バインディング データベース」を参照
  - パケットの変更、QoS での **32-21**
  - パス MTU 検出 **35-4**
  - パス コスト
    - MSTP **18-21**
    - STP **17-18**
  - パスワード
    - VTP ドメイン **13-9**
    - 暗号化 **8-3**
    - 回復 **42-3**
    - 回復をディセーブルにする **8-5**
    - 概要 **8-1**
    - クラスタでの **5-15**
    - セキュリティ **1-7**
    - 設定する
      - Telnet **8-6**
      - イネーブル **8-3**
      - シークレットをイネーブルにする **8-3**
      - ユーザ名での **8-7**
      - デフォルト設定 **8-2**
  - バックアップ インターフェイス
    - 「Flex Link」を参照
  - バックアップ リンク **20-2**
  - バナー
    - 設定する
      - Message-of-the-Day ログイン **6-18**
      - ログイン **6-19**
      - デフォルト設定 **6-18**
      - 表示時 **6-17**
  - パフォーマンス機能 **1-3**
  - パフォーマンス、ネットワークの設計 **1-15**
  - パラレル パス、ルーティング テーブル内 **34-78**
  - 範囲
    - インターフェイスの **10-11**
    - マクロ **10-13**

## ひ

- 非 IPv6 トラフィック、フィルタリング [37-3](#)
- 非 IP トラフィック フィルタリング [31-27](#)
- ピア、BGP [34-59](#)
- 非階層型ポリシー マップ
  - 設定 [32-49](#)
  - 設定時の注意事項 [32-34](#)
  - 説明 [32-10](#)
- 光ファイバ、単一方向リンクの検出 [26-1](#)
- 非対称リンク、IEEE 802.1Q トンネリング [16-4](#)
- 非トランキング モード [12-19](#)
- 非認識 Type-Length-Value (TLV) サポート [13-4](#)
- 表記法
  - コマンド [xl](#)
  - マニュアル [xl](#)
  - 文字 [xl](#)
  - 例 [xl](#)
- 標準範囲 VLAN [12-5](#)
  - コンフィギュレーション モード [12-7](#)
  - 設定時の注意事項 [12-6](#)
  - 設定する [12-5](#)
  - 定義済み [12-1](#)

## ふ

- ファイル
  - crashinfo
    - 説明 [42-23](#)
  - tar
    - イメージ ファイルの形式 [B-21](#)
    - 作成する [B-6](#)
    - 抽出する [B-7](#)
    - 内容を表示する [B-6](#)
  - 拡張 crashinfo
    - 説明 [42-24](#)
    - 場所 [42-24](#)
  - 基本 crashinfo
    - 説明 [42-23](#)
- 場所 [42-23](#)
- コピーする [B-4](#)
- 削除 [B-5](#)
- 内容を表示する [B-7](#)
- ファイル システム
  - 使用可能なファイル システムを表示する [B-2](#)
  - デフォルトを設定する [B-3](#)
  - ネットワーク ファイル システム名 [B-4](#)
  - ファイル情報を表示する [B-3](#)
  - ローカル ファイル システム名 [B-1](#)
- 不一致、自動ネゴシエーション [42-11](#)
- フィルタ、IP
  - 「ACL、IP」を参照
- フィルタリング
  - IPv6 トラフィック [37-3, 37-7](#)
  - show コマンドと more コマンドの出力 [2-10](#)
  - VLAN での [31-30](#)
  - 非 IP トラフィック [31-27](#)
- フィルタリング、show コマンドと more コマンドの出力の [2-10](#)
- ブーティング
  - 特定のイメージ [3-14](#)
  - ブート プロセス [3-2](#)
  - ブートローダ、機能 [3-2](#)
- ブートストラップ ルータ (BSR)、説明 [39-6](#)
- ブートローダ
  - アクセス [3-15](#)
  - 環境変数 [3-15](#)
  - 説明 [3-2](#)
  - トラップ ドア メカニズム [3-2](#)
  - プロンプト [3-15](#)
- フォールバック ブリッジング
  - STP
    - hello BPDU インターバル [41-8](#)
    - VLAN ブリッジ STP [41-2](#)
    - VLAN ブリッジ スパニングツリー プライオリティ [41-6](#)
    - インターフェイスでディセーブル [41-10](#)
    - インターフェイス プライオリティ [41-6](#)

- キープアライブ メッセージ 17-3
- 最大アイドル時間 41-9
- 転送遅延時間 41-8
- パス コスト 41-7
- SVI およびルーテッド ポート 41-1
- VLAN ブリッジ STP 17-11
- インターフェイスを接続する 10-9
- 概要 41-1
- サポート 1-10
- サポートされていないプロトコル 41-3
- 設定時の注意事項 41-3
- 説明 41-1
- デフォルト設定 41-3
- ブリッジ グループ
  - 機能 41-2
  - 削除 41-5
  - 作成 41-4
  - サポートされる数 41-4
  - 説明 41-2
  - 表示 41-10
- ブリッジ テーブル
  - クリア 41-10
  - 表示 41-10
- フレーム転送
  - パケット転送 41-2
  - パケットのフラッドイング 41-2
- プロトコル、未サポート 41-3
- 保護ポート 41-4
- 物理ポート 10-2
- プライオリティ
  - CoS の上書き 15-6
  - CoS を信頼する 15-6
  - HSRP 38-7
- プライベート VLAN
  - IP アドレス指定 14-3
  - SDM テンプレート 14-4
  - SVI 14-5
  - エンドステーション アクセス 14-3
  - コミュニティ VLAN 14-2, 14-3
  - コミュニティ ポート 14-2
  - サブドメイン 14-1
  - セカンダリ VLAN 14-2
  - 設定 14-10
  - 設定作業 14-6
  - 設定時の注意事項 14-6, 14-7, 14-8
  - デフォルト設定 14-6
  - 独立 VLAN 14-2, 14-3
  - 独立ポート 14-2
  - トラフィック 14-5
  - 複数のスイッチ間 14-4
  - プライマリ VLAN 14-1, 14-3
  - ポート
    - コミュニティ 14-2
    - 設定時の注意事項 14-8
    - 説明 12-4
    - 独立 14-2
    - ホスト ポートの設定 14-12
    - 無差別 14-2
    - 無差別ポートの設定 14-13
    - マッピング 14-14
    - 無差別ポート 14-2
    - モニタリング 14-15
    - 利点 14-1
  - プライベート VLAN エッジ ポート
    - 「保護ポート」を参照
  - プライマリ VLAN 14-1, 14-3
  - プライマリ リンク 20-2
  - フラッシュ デバイス、番号 B-1
  - フラッド トラフィック、ブロッキング 24-7
  - ブリッジ グループ
    - 「フォールバック ブリッジング」を参照
  - ブリッジド パケット、ACL 31-40
  - ブリッジ プロトコル データ ユニット
    - 「BPDU」を参照
  - ブルーニング、VTP
    - イネーブルにする
      - VTP ドメインで 13-15
      - ポート上での 12-24

概要 [13-4](#)

ディセーブルにする

VTP ドメインで [13-15](#)

ポート上での [12-25](#)

例 [13-6](#)

プルーニング適格リスト

VLAN [13-15](#)

VTP プルーニングの [13-5](#)

変更する [12-24](#)

プレフィックスリスト、BGP [34-57](#)

フロー制御

設定する [10-19](#)

説明 [10-18](#)

フローチャート

QoS 出力キューイングとスケジューリング [32-18](#)

QoS 入力キューイングとスケジューリング [32-16](#)

QoS 分類 [32-7](#)

QoS ポリシングとマーキング [32-11](#)

ブロードキャスト ストーム [24-1, 34-14](#)

ブロードキャストのフラッドイング [34-17](#)

ブロードキャスト パケット

ダイレクト [34-14](#)

フラッドイング [34-14](#)

フローベース パケット分類 [1-9](#)

プロキシ ARP

IP ルーティングがディセーブル [34-12](#)

設定 [34-11](#)

定義 [34-9](#)

ブロッキング パケット [24-7](#)

プロトコル依存モジュール、EIGRP [34-37](#)

プロバイダー エッジ デバイス [34-67](#)

プロファイル外マークダウン [1-9](#)

ラップされた行 [2-9](#)

## ほ

防止する、不正アクセスを [8-1](#)

ボーダー ゲートウェイ プロトコル

「BGP」を参照

ポート

IEEE 802.1Q トンネル [12-4](#)

VLAN の割り当て [12-12](#)

アクセス [10-3](#)

スイッチ [10-2](#)

スタティック アクセス [12-3, 12-12](#)

セキュア [24-8](#)

ダイナミック アクセス [12-4](#)

トランク [12-3, 12-17](#)

ブロッキング [24-7](#)

保護される [24-5](#)

ルーテッド [10-4](#)

ポート ACL

タイプ [31-3](#)

定義 [31-2](#)

ポート シャットダウン応答、VMPS [12-30](#)

ポート セキュリティ

QoS 信頼境界と [32-39](#)

違反 [24-9](#)

エージング [24-16](#)

スティッキー ラーニング [24-9](#)

設定 [24-13](#)

説明 [24-8](#)

他の機能との [24-11](#)

デフォルト設定 [24-11](#)

トランク ポートでの [24-14](#)

表示 [24-18](#)

ポートチャネル

「EtherChannel」を参照

ポートの信頼状態

サポート [1-9](#)

ポート プライオリティ

## へ

ヘルプ、コマンドライン [2-3](#)

編集機能

イネーブルとディセーブル [2-7](#)

使用されたキーストローク [2-8](#)

- MSTP [18-20](#)
- STP [17-17](#)
- ポートブロッキング [1-4, 24-7](#)
- ポートベース認証
  - EAPOL-Start フレーム [9-3](#)
  - EAP-Request/Identity フレーム [9-3](#)
  - EAP-Response/Identity フレーム [9-3](#)
  - VLAN 割り当て
    - AAA 認証 [9-17](#)
    - 設定タスク [9-9](#)
    - 説明 [9-9](#)
    - 特性 [9-9](#)
  - Wake-on-LAN、説明 [9-12](#)
  - アカウントिंग [9-5](#)
  - アクセス不能認証バイパス
    - 設定する [9-28](#)
    - 説明 [9-11](#)
    - 注意事項 [9-17](#)
  - 音声 VLAN
    - PVID [9-8](#)
    - VVID [9-8](#)
    - 説明 [9-8](#)
  - 開始およびメッセージ交換 [9-3](#)
  - カプセル化 [9-3](#)
  - クライアント、定義 [9-2](#)
  - ゲスト VLAN
    - 設定時の注意事項 [9-10, 9-11](#)
    - 説明 [9-10](#)
  - スイッチ
    - RADIUS クライアント [9-3](#)
    - プロキシとして [9-3](#)
- 設定
  - RADIUS サーバ [9-19](#)
  - スイッチからクライアントへの再送信時間 [9-22](#)
  - スイッチ上の RADIUS サーバパラメータ [9-18](#)
  - スイッチとクライアント間のフレーム再送信回数 [9-23, 9-24](#)
  - 待機時間 [9-22](#)
- 設定時の注意事項 [9-15](#)
- 設定する
  - 802.1x 認証 [9-17](#)
  - アクセス不能認証バイパス [9-28](#)
  - クライアントの手動での再認証 [9-21](#)
  - ゲスト VLAN [9-25](#)
  - 制限付き VLAN [9-27](#)
  - 定期的な再認証 [9-20](#)
  - ホスト モード [9-24](#)
- 説明 [9-1](#)
- デバイスの役割 [9-2](#)
- デフォルト値へのリセット [9-29](#)
- デフォルト設定 [9-14](#)
- 統計情報の表示 [9-30](#)
- 統計情報、表示する [9-30](#)
- 認証サーバ
  - RADIUS サーバ [9-2](#)
  - 定義 [9-2](#)
- 方式リスト [9-17](#)
- ポート
  - 音声 VLAN [9-8](#)
  - 許可および無許可 [9-4](#)
  - 許可ステートおよび dot1x port-control コマンド [9-4](#)
- ポート セキュリティ
  - 音声 VLAN [9-8](#)
  - 説明 [9-7](#)
  - 相互作用 [9-7](#)
  - マルチホスト モード [9-7](#)
- ホスト モード [9-6](#)
- 前のリリースからアップグレードする [32-27](#)
- マジック パケット [9-12](#)
- マルチ ホスト モード、説明 [9-6](#)
- ユーザ単位 ACL
  - AAA 許可 [9-17](#)
  - 設定タスク [9-14](#)
  - 説明 [9-13](#)
- ユーザ単位の ACL
  - RADIUS サーバ属性 [9-13](#)

- ポートベースの認証
    - ポート
      - クリティカル [9-11](#)
  - ポートメンバーシップモード、VLAN [12-3](#)
  - 保護ポート [1-7, 24-5](#)
  - 補助 VLAN
    - 「音声 VLAN」を参照
  - ホスト、ダイナミックポートでの制限 [12-35](#)
  - ホストポート
    - 種類 [14-2](#)
    - 設定 [14-12](#)
  - ホスト名
    - クラスタでの [5-15](#)
  - ポリシーベースルーティング
    - 「PBR」を参照
  - ポリシーマップ、QoSの
    - SVIでの階層
      - 設定時の注意事項 [32-34](#)
      - 設定する [32-53](#)
      - 説明 [32-12](#)
    - 階層 [32-9](#)
    - 説明 [32-8](#)
    - 特性 [32-49](#)
    - 表示する [32-81](#)
    - 物理ポートでの非階層
      - 設定時の注意事項 [32-34](#)
      - 説明 [32-10](#)
    - 物理ポートの非階層型
      - 設定 [32-49](#)
  - ポリシング
    - 階層
      - 「階層型ポリシーマップ」を参照
    - 説明 [32-4](#)
    - トークンバケットアルゴリズム [32-10](#)
  - ポリシング機能
    - 数 [32-35](#)
    - 設定する
      - 各一致トラフィッククラスでの [32-49](#)
      - 複数トラフィッククラスでの [32-60](#)
    - 説明 [32-4](#)
    - タイプ [32-10](#)
    - 表示する [32-80](#)
  - ポリシング済み DSCP マップ、QoS での [32-64](#)
- 
- ## ま
- マーキング
    - 集約ポリシング機能でのアクション [32-60](#)
    - 説明 [32-4, 32-9](#)
    - ポリシーマップのアクション [32-49](#)
  - マクロ
    - 「SmartPort マクロ」を参照
  - マジックパケット [9-12](#)
  - マッピングテーブル、QoSの
    - 設定する
      - CoS/DSCP [32-62](#)
      - DSCP [32-62](#)
      - DSCP/CoS [32-65](#)
      - DSCP/DSCP変換 [32-66](#)
      - IP precedence/DSCP [32-63](#)
      - ポリシング済み DSCP [32-64](#)
    - 説明 [32-13](#)
  - マニュアル
    - 対象読者 [xxxix](#)
    - 目的 [xxxix](#)
  - マルチキャスト TV アプリケーション [23-19](#)
  - マルチキャスト VLAN [23-18](#)
  - マルチキャスト VLAN レジストレーション
    - 「MVR」を参照
  - マルチキャストグループ
    - 加入 [23-3](#)
    - スタティックな加入 [23-11, 36-8](#)
    - 即時脱退 [23-6](#)
    - 脱退 [23-5](#)
  - マルチキャストストーム [24-1](#)
  - マルチキャストパケット
    - ACL [31-41](#)
    - ブロッキング [24-7](#)

マルチキャスト ルータ インターフェイス、モニタリング **23-17, 36-12**  
 マルチキャスト ルータ ポート、追加する **23-10, 36-8**

---

## み

ミラーリング トラフィック、分析用の **27-1**

---

## む

無許可ポート、IEEE 802.1x での **9-4**

無差別ポート

設定 **14-13**

定義 **14-2**

矛盾、設定 **42-11**

---

## め

メッセージ

バナーを使用してユーザに送信 **6-17**

メッセージ、ユーザに対するバナーを使用した **6-17**

メトリック、BGP 内 **34-53**

メトリック変換、ルーティング プロトコル間 **34-84**

メトロ タグ **16-2**

メンバーシップ モード、VLAN ポート **12-3**

メンバ スイッチ

失われた接続性から回復する **42-11**

管理する **5-16**

「候補スイッチ」、「クラスタ スタンバイ グループ」、  
「スタンバイ コマンド スイッチ」も参照

自動検出 **5-5**

定義済み **5-2**

パスワード **5-14**

要件 **5-4**

---

## も

モジュール番号 **10-10**

モニタリング

BGP **34-65**

CDP **25-4**

CEF **34-77**

EIGRP **34-43**

Flex Link **20-9**

HSRP **38-12**

IEEE 802.1Q トンネリング **16-18**

IGMP

スヌーピング **23-17, 36-12**

フィルタ **23-31**

IP

アドレス テーブル **34-18**

マルチキャスト ルーティング **39-50**

ルート **34-91**

IPv4 ACL 設定 **31-42**

IPv6 **35-21**

IPv6 ACL 設定 **37-8**

MAC アドレス テーブル 移動更新 **20-9**

MSDP ピア **40-20**

Multi-VRF CE **34-76**

MVR **23-25**

OSPF **34-36**

RP マッピング情報 **39-23**

SFP ステータス **10-28, 42-13**

Source-Active メッセージ **40-20**

VLAN **12-17**

フィルタ **31-43**

マップ **31-43**

VMPS **12-34**

VTP **13-17**

アクセス グループ **31-42**

インターフェイス **10-27**

機能 **1-11**

スイッチ間でのトラフィック フロー **28-1**

速度モードとデュプレックス モード **10-18**

単方向リンク用のケーブル **26-1**

トラフィックの抑制 **24-18**

トンネリング **16-18**

フォールバック ブリッジング **41-10**

プライベート VLAN [14-15](#)  
 プローブでの分析用のネットワーク トラフィック [27-2](#)  
 ポート  
     ブロッキング [24-18](#)  
     保護 [24-18](#)  
 マルチキャスト ルータ インターフェイス [23-17, 36-12](#)  
 レイヤ 2 プロトコル トンネリング [16-18](#)

## ゆ

ユーザ EXEC モード [2-2](#)  
 ユーザ データグラム プロトコル  
     「UDP」を参照  
 ユーザ名ベース認証 [8-7](#)  
 優先処理、トラフィックの  
     「QoS」を参照  
 誘導ユニキャスト要求 [1-5](#)  
 ユニキャスト MAC アドレス フィルタリング [1-5](#)  
     CPU パケットと [6-26](#)  
     スタティック アドレスを追加する [6-26](#)  
     設定時の注意事項 [6-26](#)  
     説明 [6-25](#)  
     ブロードキャスト MAC アドレスと [6-26](#)  
     マルチキャスト アドレスと [6-26](#)  
     ルータ MAC アドレスと [6-26](#)  
 ユニキャスト ストーム [24-1](#)  
 ユニキャスト トラフィック、ブロッキング [24-7](#)

## よ

要件  
 Network Assistant [xl](#)  
 クラスタ [xli](#)  
 デバイス マネージャ [xl](#)

## ら

ライン コンフィギュレーション モード [2-3](#)

## り

リセット、BGP 内 [34-51](#)  
 リトライ回数、VMPS、変更する [12-34](#)  
 リモート SPAN [27-2](#)  
     「RSPAN」を参照  
 リモート コピー プロトコル  
     「RCP」を参照  
 リモート ネットワーク モニタリング  
     「RMON」を参照  
 履歴  
     コマンドを呼び出す [2-6](#)  
     説明 [2-5](#)  
     ディセーブルにする [2-6](#)  
     バッファ サイズを変更する [2-6](#)  
 履歴テーブル、Syslog メッセージのレベルと番号 [29-9](#)  
 リンク障害  
     単一方向の検出 [18-8](#)  
 リンク冗長性  
     「Flex Link」を参照  
 リンクステート プロトコル [34-3](#)  
 リンク、単方向 [26-1](#)  
 リンク ローカル ユニキャスト アドレス [35-4](#)  
 隣接テーブル、CEF [34-77](#)

## る

ルータ ACL  
     タイプ [31-4](#)  
     定義 [31-2](#)  
 ルータ ID、OSPF [34-35](#)  
 ルーティング  
     情報の再配信 [34-81](#)  
     スタティック [34-3](#)  
     ダイナミック [34-3](#)

- デフォルト [34-2](#)
- ルーティングできないプロトコルの転送 [41-1](#)
- ルーティングドメイン連合、BGP [34-62](#)
- ルーティングプロトコルのアドミニストレーティブディスタンス [34-79](#)
- ルーテッドパケット、ACL [31-41](#)
- ルーテッドポート
  - IPアドレス [10-24, 34-4](#)
  - スイッチクラスタでの [5-9](#)
  - 設定 [34-3](#)
  - 定義済み [10-4](#)
- ルートガード
  - イネーブルにする [19-16](#)
  - サポート [1-6](#)
  - 説明 [19-8](#)
- ルート計算タイマー、OSPF [34-33](#)
- ルートスイッチ
  - MSTP [18-17](#)
  - STP [17-15](#)
- ルート選択、BGP [34-52](#)
- ルートターゲット、VPN [34-68](#)
- ルートダンプニング、BGP [34-64](#)
- ルートマップ
  - BGP [34-54](#)
  - ポリシーベースルーティング [34-84](#)
- ルートリフレクタ、BGP [34-63](#)
- ループガード
  - イネーブルにする [19-16](#)
  - サポート [1-6](#)
  - 説明 [19-9](#)
- CDP [42-16](#)
- IPアドレスおよびサブネット [42-16](#)
- MACアドレスおよびVLAN [42-16](#)
- 使用上の注意事項 [42-16](#)
- 説明 [42-15](#)
- ブロードキャストトラフィック [42-15](#)
- マルチキャストトラフィック [42-16](#)
- ユニキャストトラフィック [42-15](#)
- レイヤ2インターフェイス、デフォルト設定 [10-15](#)
- レイヤ2フレーム、CoSでの分類 [32-2](#)
- レイヤ2プロトコルトンネリング
  - EtherChannelの設定 [16-14](#)
  - 設定 [16-10](#)
  - 注意事項 [16-12](#)
  - 定義 [16-8](#)
  - デフォルト設定 [16-11](#)
- レイヤ2プロトコルパケットのシャットダウンしきい値 [16-11](#)
- レイヤ2プロトコルパケットのドロップしきい値 [16-11](#)
- レイヤ3インターフェイス
  - IPv4アドレスとIPv6アドレスを割り当てる [35-12](#)
  - IPv6アドレスを割り当てる [35-11](#)
  - IPアドレスの割り当て [34-6](#)
  - タイプ [34-3](#)
  - レイヤ2モードからの変更 [34-6](#)
- レイヤ3機能 [1-10](#)
- レイヤ3パケット、分類方式 [32-2](#)
- レポート抑制、IGMP
  - 説明 [23-6](#)
  - ディセーブルにする [23-16, 36-11](#)

---

## れ

- 例
  - ネットワーク設定 [1-15](#)
  - 表記法 [xl](#)
- レイヤ2 traceroute
  - 1ポートに複数のデバイス [42-16](#)
  - ARP [42-16](#)

---

## ろ

- ローカルSPAN [27-2](#)
- ロードバランシング [38-3](#)
- ロギングメッセージ、ACL [31-9](#)
- ログイン認証
  - RADIUSでの [8-23](#)

TACACS+ での **8-14**

ログイン バナー **6-17**

ログ メッセージ

「システム メッセージ ログ」を参照

